

天草広域連合地域 循環型社会形成推進地域計画

天草広域連合

天草市

上天草市

苓北町

平成30年1月4日

令和元年12月10日（変更）

令和3年 1月19日（変更）

令和4年 3月 8日（変更）

令和5年 2月 6日（変更）

目 次

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	1
(4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	2
(5) プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容	2
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標	3
(1) 一般廃棄物等の処理の現状	3
(2) 一般廃棄物等の処理の目標	4
3. 施策の内容	7
(1) 発生抑制、再使用、資源化の推進	7
(2) 処理体制	8
(3) 処理施設の整備	11
(4) 施設整備に関する計画支援事業	11
(5) その他の施策	12
4. 計画のフォローアップと事後評価	13
(1) 計画のフォローアップ	14
(2) 事後評価及び計画の見直し	14
循環型社会形成推進地域計画添付書類一覧	
添付資料 1 対象地域図	16
添付資料 2 計画開始前過去 5 年程度から目標年度までのトレンドグラフ	17
添付資料 3 地域内の施設の現況と予定（位置図）	20
添付資料 4 現有及び新設予定の廃棄物処理施設が所在する 地域のハザードマップ	21
様式 1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1	40
様式 2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2	42
その他参考資料	
参考資料様式 1 施設概要（マテリアルリサイクル施設系）	43
参考資料様式 2 施設概要（エネルギー回収施設系）	44
参考資料様式 4 施設概要（廃棄物運搬中継施設系）	45
参考資料様式 8 計画支援概要	47

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町名 天草市、上天草市、苓北町

- ・離島振興法に基づく離島振興対策実施地域
(天草市、上天草市)
- ・山村振興法に基づく山村地域
(天草市、上天草市)
- ・半島振興法に基づく半島振興対策実施地域
(天草市、上天草市、苓北町)
- ・過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域
(天草市、上天草市、苓北町)

面積 877.02 km² (3市町)

人口 113,776 人 (3市町、平成 29 年 4 月 1 日現在)

(内訳)

市町村名	天草市	上天草市	苓北町	計
面積(km ²)	683.78	126.15	67.09	877.02
人口(人)	80,185	26,120	7,471	113,776

※ 対象地域図を添付 (P15 添付資料 1)

(2) 計画期間

本計画は、平成 30 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの 6 年間を計画期間とする。なお、目標の達成状況や社会経済の情勢の変化を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

天草広域連合は、熊本県天草市、上天草市、天草郡苓北町の 2 市 1 町で構成されており、ごみの処理・処分を行っている。

本地域は、熊本県南西部に位置し、天草上島や天草下島、大矢野島、御所浦島及びその他多くの島々などで構成されており、雲仙天草国立公園に指定されている地域も多く、豊かな自然に恵まれている。

本地域のごみ処理は、天草広域連合が所管する「本渡地区清掃センター」、「松島地区清掃センター」及び天草市が所管する「牛深クリーンセンター」、「御所浦クリーンセンター」、「西天草クリーンセンター」で行っている。平成 29 年 4 月時点で、これらの施設のうち本渡地区清掃センターは供用開始から 17 年、その他の施設（松島地区清掃センター、御所浦クリーンセンター、牛深クリーンセンター、西天草クリーンセンター）は供用開始からいずれも 20 年以上が経過し、老朽化が進んでいる。また、現状は地域のごみ処理体制が 5 施設に分散していることから、施設のエネルギー回収、資源化の推進、ごみ処理事業コスト等の面で非効率となっている。

これらのことから、本地域におけるごみ処理の広域化を含めた次期施設建設について検討を行っているところである。また、これに伴い、既存のごみ処理施設のうち「牛深クリーンセンター」、「御所浦クリーンセンター」については中継施設化を検討している。

本地域において排出される焼却残渣及び不燃物破碎残渣のうち、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、西天草クリーンセンターから排出される分は、天草市が所管する「牛深一般廃棄物最終処分場」、「御所浦一般廃棄物最終処分場」に埋立処分されており、本渡地区清掃センター、松島地区清掃センターから排出される分は、民間の最終処分場へ委託して埋立処分を行っている。

そこで、本計画期間内に、分散している既存のごみ処理施設（5 施設）を集約し、新たに広域ごみ処理施設（焼却施設・リサイクルセンター）を整備することで、ごみ処理事業の効率化を図り、合わせてごみ処理の過程で発生するエネルギーの回収や資源化を推進し、循環型社会の形成に向けた取組を進める。

（４）ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

熊本県一般廃棄物処理広域化計画の中では、県全体を県北、県央、県南の3ブロックに分割してブロックごとの広域化を図ることとしている。

本地域は、県南地域の天草地区に該当し、この広域化計画にしたがって天草地区のごみ処理の広域化・施設の集約化を図るものである。

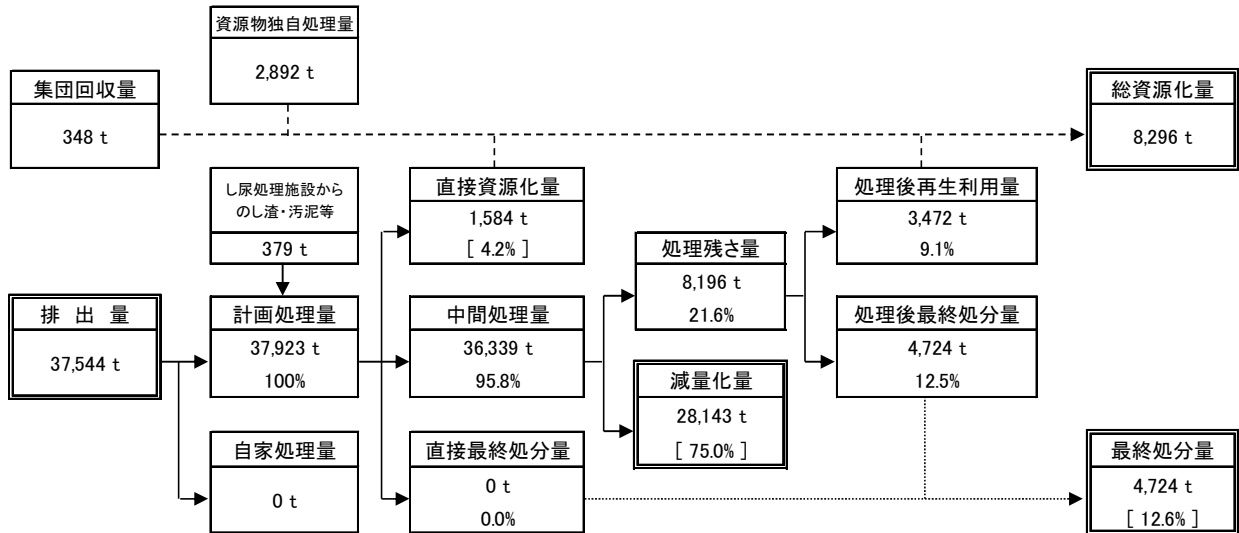
（５）プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

本地域はいずれの市町も過疎地域であるため、プラスチック資源の分別収集及び再商品化については交付要件の適用除外となっていることから、当面は現行の処理体制を継続するが、プラスチック資源循環法の趣旨に基づき、本地域においても、プラスチック資源の分別収集や再商品化の実施方法やコスト、環境影響等に関する情報収集を行っていくものとする。

2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成 28 年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図 1 のとおりである。



※端数処理により割合・合計が合わないことがある。

※図中の割合のうち、直接資源化量、減量化量、最終処分量は排出量を、それ以外は計画処理量を分母として算出している。

図 1 一般廃棄物の処理状況フロー（平成 28 年度）

(2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し表1のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現 状 (割合 ^{※1}) (平成28年度)	目 標 (割合 ^{※1}) (令和6年度)
人 口		120,318 人	109,168 人
総 排 出 量 ^{※2}		40,784 トン	32,748 トン
1人1日当たりのごみ排出量 ^{※3}		929 g/人・日	822 g/人・日 (-11.5%)
排 出 量	事業系 総排出量	14,819 トン	10,872 トン (-26.6%)
	1事業所当たりごみの排出量 ^{※4}	2.0 トン/事業所	1.6 トン/事業所 (-20.0%)
	生活系 総排出量	22,725 トン	18,457 トン (-18.8%)
	資源化量(資源ごみ回収量)	3,854 トン	3,429 トン (-11.0%)
	1人当たりの排出量 ^{※5}	157 kg/人	138 kg/人 (-12.1%)
	1人1日当たりのごみ排出量 ^{※6}	430 g/人・日	378 g/人・日 (-12.1%)
合 計 事業系生活系排出量合計		37,544 トン	29,329 トン (-21.9%)
し尿処理施設からのし渣・汚泥等		379 トン	72 トン
計画処理量(事業系生活系排出量合計+し尿処理施設からのし渣・汚泥等)		37,923 トン	29,401 トン
再 生 利 用 量	直接資源化量	1,584 トン (4.2%)	1,381 トン (4.7%)
	総資源化量	8,296 トン (20.3%)	7,595 トン (23.2%)
集 団 回 収 量	集団回収量	348 トン	297 トン
独 自 処 理 量	資源物の独自処理量	2,892 トン	3,122 トン
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量(年間の発電電力量 及び熱利用量)	— MWh — GJ	— MWh — GJ
	最 終 処 分 量	埋立最終処分量	4,724 トン (12.6%) 3,753 トン (12.8%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は総排出量に対する割合

※2 総排出量=事業系排出量+生活系排出量+集団回収量+独自処理量

※3 (1人1日当たりのごみ排出量)=(総排出量)/(人口)/365(366)日×10⁶

※4 (1事業所当たりごみの排出量)={(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源ごみ量)}/(事業所数)

※5 (1人当たりの生活系ごみ排出量)={(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)}/(人口)×10³

※6 (1人1日当たりの生活系ごみ排出量)={(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)}/(人口)/365(366)日×10⁶

《用語の定義》

総 排 出 量 : 事業系ごみ、生活系ごみ、集団回収量、独自処理量の和 [単位:トン]

排 出 量 : 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。) [単位:トン]

総 資 源 化 量 : 直接資源化量、中間処理後の再生利用量、集団回収量、独自処理量の和 [単位:トン]

独 自 処 理 量 : 許可業者による事業系資源物の独自処理量

エ ネ ル ギ ー 回 収 量 : エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量 [単位:MWh]及び熱利用量[単位:GJ]

最 終 処 分 量 : 埋立処分された量 [単位:トン]

表1補足1 市町村ごとの減量化、再生利用に関する現状と目標（天草市）

指 標		現 状（割合 ^{※1} ） （平成28年度）	目 標（割合 ^{※1} ） （令和6年度）
人 口		84,257 人	76,689 人
総 排 出 量 ^{※2}		30,490 トン	23,323 トン
1人1日当たりのごみ排出量 ^{※3}		991 g/人・日	833 g/人・日 (-15.9%)
排 出 量	事業系 総排出量	11,188 トン	7,439 トン (-33.5%)
	1事業所当たりの排出量 ^{※4}	2.1 トン/事業所	1.4 トン/事業所 (-33.3%)
	生活系 総排出量	16,062 トン	12,465 トン (-22.4%)
	資源化量(資源ごみ回収量)	3,343 トン	2,788 トン (-16.6%)
	1人当たりの排出量 ^{※5}	155 kg/人	130 kg/人 (-16.1%)
	1人1日当たりのごみ排出量 ^{※6}	425 g/人・日	356 g/人・日 (-16.2%)
合 計 事業系生活系排出量合計		27,250 トン	19,904 トン (-27.0%)
し尿処理施設からのし渣・汚泥等		365 トン	58 トン
計画処理量(事業系生活系排出量合計+し尿処理施設からのし渣・汚泥等)		27,615 トン	19,962 トン
再 生 利 用 量	直接資源化量	1,406 トン (5.2%)	1,241 トン (6.2%)
	総資源化量	6,975 トン (22.9%)	6,394 トン (27.4%)
集 団 回 収 量	集団回収量	348 トン	297 トン
独 自 処 理 量	資源物の独自処理量	2,892 トン	3,122 トン
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量(年間の発電電力量 及び熱利用量)	- MWh - GJ	- MWh - GJ
	最 終 処 分 量	埋立最終処分量	3,351 トン (12.3%) 2,523 トン (12.7%)

※端数処理により割合・合計が合わないことがある。

表1補足2 市町村ごとの減量化、再生利用に関する現状と目標（上天草市）

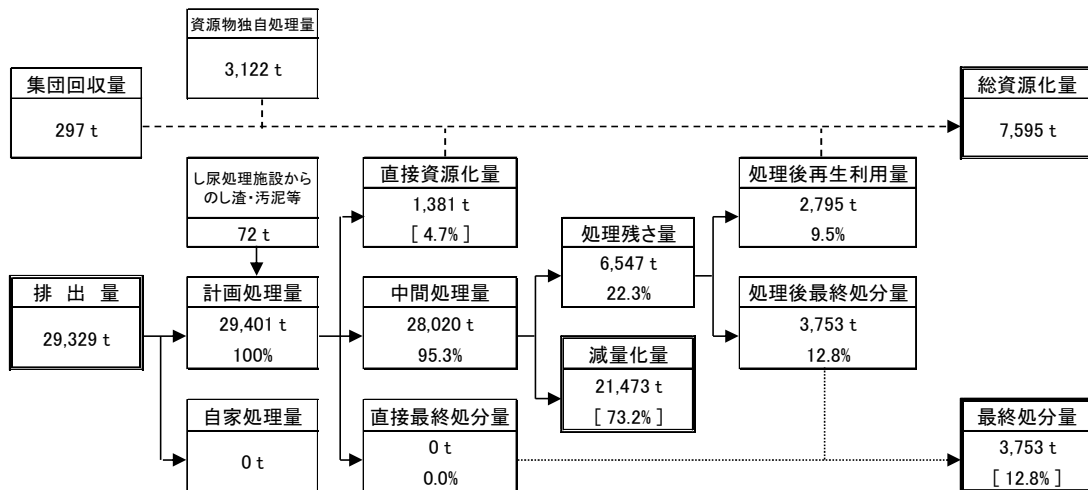
指 標		現 状（割合 ^{※1} ） （平成28年度）	目 標（割合 ^{※1} ） （令和6年度）
人 口		28,599 人	25,613 人
総 排 出 量 ^{※2}		8,352 トン	7,723 トン
1人1日当たりのごみ排出量 ^{※3}		800 g/人・日	826 g/人・日 (-3.3%)
排 出 量	事業系 総排出量	2,711 トン	2,579 トン (-4.9%)
	1事業所当たりの排出量 ^{※4}	1.6 トン/事業所	1.5 トン/事業所 (-6.3%)
	生活系 総排出量	5,642 トン	5,144 トン (-8.8%)
	資源化量(資源ごみ回収量)	599 トン	626 トン (+4.6%)
	1人当たりの排出量 ^{※5}	176 kg/人	176 kg/人 (-0.0%)
	1人1日当たりのごみ排出量 ^{※6}	483 g/人・日	483 g/人・日 (-0.0%)
合 計 事業系生活系排出量合計		8,353 トン	7,723 トン (-7.5%)
し尿処理施設からのし渣・汚泥等		14 トン	14 トン
計画処理量(事業系生活系排出量合計+し尿処理施設からのし渣・汚泥等)		8,367 トン	7,737 トン
再 生 利 用 量	直接資源化量	178 トン (2.1%)	140 トン (1.8%)
	総資源化量	788 トン (9.4%)	802 トン (10.4%)
集 団 回 収 量	集団回収量	0 トン	0 トン
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量(年間の発電電力量 及び熱利用量)	- MWh - GJ	- MWh - GJ
	最 終 処 分 量	埋立最終処分量	1,138 トン (235.6%) 1,042 トン (215.7%)

※端数処理により割合・合計が合わないことがある。

表 1 補足 3 市町村ごとの減量化、再生利用に関する現状と目標（苓北町）

指 標		現 状（割合 ^{※1} ） （平成28年度）	目 標（割合 ^{※1} ） （令和6年度）
人 口		7,462 人	6,866 人
総 排 出 量 ^{※2}		1,941 トン	1,702 トン
1人1日当たりのごみ排出量 ^{※3}		713 g/人・日	679 g/人・日（-4.8%）
排 出 量	事業系 総排出量	920 トン	854 トン（-7.2%）
	1事業所当たりの排出量 ^{※4}	2.1 トン/事業所	2.0 トン/事業所（-4.8%）
	生活系 総排出量	1,022 トン	848 トン（-17.0%）
	資源化量（資源ごみ回収量）	261 トン	312 トン（+19.7%）
	1人当たりの排出量 ^{※5}	102 kg/人	78 kg/人（-23.4%）
	1人1日当たりのごみ排出量 ^{※6}	279 g/人・日	214 g/人・日（-23.3%）
合 計 事業系生活系排出量合計		1,942 トン	1,702 トン（-12.3%）
し尿処理施設からのし渣・汚泥等		0 トン	0 トン
計画処理量（事業系生活系排出量合計+し尿処理施設からのし渣・汚泥等）		1,942 トン	1,702 トン
再 生 利 用 量	直接資源化量	0 トン（0.0%）	0 トン（0.0%）
	総資源化量	533 トン（27.5%）	399 トン（23.4%）
集 団 回 収 量	集団回収量	0 トン	0 トン
エ ネ ル ギ ー 回 収 量	エネルギー回収量（年間の発電電力量 及び熱利用量）	- MWh	- MWh
		- GJ	- GJ
最 終 処 分 量	埋立最終処分量	235 トン（84.2%）	188 トン（87.7%）

※端数処理により割合・合計が合わないことがある。



※図中の割合のうち、直接資源化量、減量化量、最終処分量は排出量を、それ以外は計画処理量を分母として算出している。

図 2 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー（令和6年度）

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用、資源化の推進

ア 有料化

各市町ともごみ処理の有料化は既に実施しているところではあるが、近年のごみ排出量や処理経費の実態を踏まえ、より一層のごみの減量化・資源化の促進を図るため、必要に応じ、ごみ処理手数料の見直しについて検討する。

天草広域連合においては、手数料の見直しが必要と認められる場合は、本地域内の料金統一について、衛生担当会議において協議を行う。

イ 環境教育、普及啓発、助成

各市町においては、次のような取組を実施する。

- ・ごみの処理状況を広報紙等に掲載し、住民にごみ処理の現状を認識してもらうとともに、排出抑制の定着とごみに対する住民の意識向上を図る。
- ・地域のイベント等の様々な機会を積極的に活用して、ごみの排出抑制や適正分別排出を呼び掛ける。
- ・小中学校での出前教育の実施や教材の提供、自治会・住民等の求めに応じた講習会・説明会の実施などに努める。

天草広域連合においては、施設見学会等について、小中学校や自治会・住民、各市町から要請があった場合は協力する。

ウ マイバッグ運動・レジ袋対策

各市町においては、販売店が更なるレジ袋削減に向けた取組を実施するよう、販売店に働きかけていくとともに、住民に対し、レジ袋削減の必要性やマイバッグの持参などを引き続き呼び掛ける。

天草広域連合においては、各市町の要請に応じ、マイバッグ運動への支援を行う。また、マイバッグ運動に関する普及・啓発活動を実施する。

エ 事業系ごみ対策

各市町においては、事業系ごみの排出抑制を目的とし、多量排出事業者に対し、減量化・資源化計画の策定を要請する。

天草広域連合においては、事業系ごみ対策の情報を収集し、各市町への情報提供に努める。

オ ごみ分別の推進

各市町においては、住民及び事業者に対する分別指導を強化する。(住民に対しては広報や出前講座の充実、事業者に対しては広報や個別指導等によるものとする。)

また、将来的な処理体制の広域化に向け、分別区分の見直し・統一等について検討を実施する。

天草広域連合においては、分別の徹底について普及・啓発活動を実施する。

また、必要と認められる場合は、地域全体での分別区分の見直し・統一等について協議の場を設ける。

カ 資源化の推進

各市町において、ごみの資源化の向上のため、新たな取組も視野に入れながら、資源回収量の維持・増加に努める。

天草広域連合においては、ごみ処理施設における資源化量の維持・増加に向けた検討を行う。

(2) 処理体制

ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後

天草市の燃やせるごみは、本渡地区清掃センター、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、松島地区清掃センター、西天草クリーンセンターの5箇所で焼却処理を行っており、焼却残渣は牛深一般廃棄物最終処分場、御所浦一般廃棄物最終処分場及び民間の最終処分場で埋立処分を行っている。

上天草市の燃やせるごみは、松島地区清掃センターで焼却処理をし、焼却残渣は民間の最終処分場で埋立処分を行っている。

苓北町の燃やせるごみは、本渡地区清掃センターで焼却処理をし、焼却残渣は民間の最終処分場で埋立処分を行っている。なお、苓北町の生ごみについては、資源物として堆肥化処理を行っている。

各市町の燃やせないごみは、前記に示した中間処理施設にて破砕選別等を行った後、焼却処理及び資源化を行っている。

各市町の資源物は、前記に示した中間処理施設及び牛深リサイクル品保管庫にて選別・圧縮・梱包等を行い、資源化している。

今後は、これらの中間処理施設等を一箇所に集約し、効率的なごみ処理を行っていくとともに、分別区分の見直し・統一等について検討を実施する。

また、最終処分場についても、本渡地区清掃センター、松島地区清掃センターから排出される分は、民間の最終処分場へ委託して埋立処分を行っている状況であることから、自区内で適正な処分を行うための最終処分場の確保について将来的に検討を行っていく予定である。

イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後

事業系ごみは、現在、生活系ごみの分別区分に準じて、事業者がごみ処理施設へ直接搬入するか、許可業者に依頼して搬入することとしており、今後もこの体制を継続していく予定である。

ウ 一般廃棄物処理施設であわせて処理する産業廃棄物の現状と今後

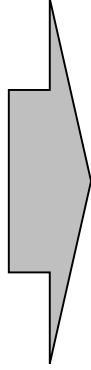
現在、事業所が排出する産業廃棄物のうち、①ペットボトル、②白色発泡トレイ、③発泡スチロール、④プラマーク容器包装類、⑤空き缶類、⑥空きビン類、⑦ガス缶類、⑧食用油 の8品目については、天草市の一般廃棄物処理施設で一般廃棄物とあわせて資源化を行っており、当面は現行体制を維持する。

表 2-1 天草広域連合地域各市町の分別区分と処理方法の現状と今後（天草市）

現状：平成28年度

【天草市】

分別区分	本渡地区、五和地区、新和地区、有明地区、柘本地区		倉島地区		牛深地区		御所浦地区		天草地区、河浦地区	
	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	本渡地区清掃センター (焼却施設)	焼却	松島地区清掃センター (焼却施設)	焼却	牛深クリーンセンター (焼却施設)	御所浦クリーンセンター (焼却施設)	御所浦クリーンセンター (焼却施設)	焼却	西天草クリーンセンター (焼却施設)
	燃やせないごみ	破砕・選別・圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (不燃物処理施設)	破砕・選別・圧縮・梱包	松島地区清掃センター (不燃物処理施設)	破砕・選別・圧縮・梱包	牛深クリーンセンター (不燃物処理施設)	御所浦クリーンセンター (不燃物処理施設)	選別・圧縮・梱包	西天草クリーンセンター (不燃物処理施設)
資源物	選別・圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (リサイクルセンター)	保管	松島地区清掃センター (ストックヤード)	破砕・選別・圧縮・梱包	牛深クリーンセンター (リサイクル品保管庫)	御所浦クリーンセンター (資源化施設)	御所浦クリーンセンター (資源化施設)	選別・圧縮・梱包	西天草クリーンセンター (資源化施設)
	紙類	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	御所浦クリーンセンター (ストックヤード)	御所浦クリーンセンター (ストックヤード)	保管	西天草クリーンセンター (ストックヤード)
蛍光灯	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	
廃電池	リサイクル	BDF変換装置	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	



今後：令和6年度

【天草市】

分別区分	本渡地区、五和地区、新和地区、有明地区、柘本地区		倉島地区		牛深地区		御所浦地区		天草地区、河浦地区	
	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	本渡地区清掃センター (焼却施設)	焼却	松島地区清掃センター (焼却施設)	焼却	牛深クリーンセンター (焼却施設)	御所浦クリーンセンター (焼却施設)	御所浦クリーンセンター (焼却施設)	焼却	西天草クリーンセンター (焼却施設)
	燃やせないごみ	破砕・選別・圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (不燃物処理施設)	破砕・選別・圧縮・梱包	松島地区清掃センター (不燃物処理施設)	破砕・選別・圧縮・梱包	牛深クリーンセンター (不燃物処理施設)	御所浦クリーンセンター (不燃物処理施設)	選別・圧縮・梱包	西天草クリーンセンター (不燃物処理施設)
資源物	選別・圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (リサイクルセンター)	保管	松島地区清掃センター (ストックヤード)	破砕・選別・圧縮・梱包	牛深クリーンセンター (リサイクル品保管庫)	御所浦クリーンセンター (資源化施設)	御所浦クリーンセンター (資源化施設)	選別・圧縮・梱包	西天草クリーンセンター (資源化施設)
	紙類	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	リサイクル(売却)	御所浦クリーンセンター (ストックヤード)	御所浦クリーンセンター (ストックヤード)	保管	西天草クリーンセンター (ストックヤード)
蛍光灯	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	

表2-2 天草広域連合地域各市町の生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（上天草市・苓北町）

現状：平成28年度

【上天草市】

分別区分	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	松島地区清掃センター (焼却施設)
燃やせないごみ		
ビン類	破砕・選別・ 圧縮・梱包	松島地区清掃センター (不燃物処理施設)
空き缶類		
ガス管類		
ペットボトル	保管	松島地区清掃センター (ストックヤード)
白色発泡トレイ		
発泡スチロール		
プラスチックの袋 容器包装類		
紙類	保管	リサイクル(売却)
布類		
蛍光管		
廃食用油		



今後：令和6年度

【上天草市】

分別区分	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	松島地区清掃センター (焼却施設)
燃やせないごみ		
ビン類	破砕・選別・ 圧縮・梱包	松島地区清掃センター (不燃物処理施設)
空き缶類		
ガス管類		
ペットボトル	保管	松島地区清掃センター (ストックヤード)
白色発泡トレイ		
発泡スチロール		
プラスチックの袋 容器包装類		
紙類	保管	リサイクル(売却)
布類		
蛍光管		

現状：平成28年度

【苓北町】

分別区分	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	本渡地区清掃センター (焼却施設)
燃やせないごみ		
粗大ごみ		
ビン類	破砕・選別・ 圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (不燃物処理施設)
空き缶類		
ガス管類		
ペットボトル	選別・圧縮・ 梱包	本渡地区清掃センター (リサイクルセンター)
白色発泡トレイ		
発泡スチロール		
プラスチックの袋 容器包装類		
紙類	保管	リサイクル(売却)
布類		
生ごみ	堆肥化	苓北町堆肥化センター



今後：令和6年度

【苓北町】

分別区分	処理方法	処理施設等
燃やせるごみ	焼却	本渡地区清掃センター (焼却施設)
燃やせないごみ		
粗大ごみ		
ビン類	破砕・選別・ 圧縮・梱包	本渡地区清掃センター (不燃物処理施設)
空き缶類		
ガス管類		
ペットボトル	選別・圧縮・ 梱包	本渡地区清掃センター (リサイクルセンター)
白色発泡トレイ		
発泡スチロール		
プラスチックの袋 容器包装類		
紙類	保管	リサイクル(売却)
布類		
生ごみ	堆肥化	苓北町堆肥化センター

(3) 処理施設の整備

上記(2)の処理体制で処理を行うため、表3のとおり必要な施設の整備を行う。

表3 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類 施設名	事業名	処理能力	設置 予定地	事業期間 (全体事業期間)	国土 強靱化
1	リサイクルセンター (仮称)天草広域連 合リサイクルセンタ ー	天草広域連合地 域マテリアルリ サイクル推進施 設整備事業	26 t/日	天草市 楠浦町	R5 (R5~R9)	—
2	ごみ焼却施設 (仮称)天草広域連 合クリーンセンタ ー	天草広域連合地 域エネルギー回 収型廃棄物処理 施設整備事業	95 t/日	天草市 楠浦町	R5 (R5~R9)	—
3	廃棄物運搬中継施設 (仮称)牛深中継施 設	天草市廃棄物運 搬中継施設(牛深 中継施設)整備事 業	20t/日	天草市 魚貫町	(R7~R8)	—
4	廃棄物運搬中継施設 (仮称)御所浦中継 施設	天草市廃棄物運 搬中継施設(御所 浦中継施設)整備 事業	2.7t/日	天草市 御所浦 町	(R7)	—

(整備理由)

事業番号1 既存施設の老朽化への対処、資源化の促進

事業番号2 既存施設の老朽化への対処、施設の集約、エネルギーの高効率回収・有効利用の促進

事業番号3, 4 ごみ処理の広域化に伴うごみ収集の効率化、環境負荷の低減

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表4のとおり計画支援事業を行う。

表4 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間 (全体事業期間)
1	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備(事業番号1)に係る施設整備基本計画策定事業	施設整備基本計画策定	H30~R1

	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備（事業番号1）に係る測量・地質調査事業	測量・地質調査等	H30～R2
	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備（事業番号1）に係る造成設計事業	造成設計	R1～R3
	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備（事業番号1）に係る生活環境影響調査事業	生活環境影響調査	R2～R3
	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備（事業番号1）に係る基本設計事業	発注仕様書作成、技術審査等	R2～R5
2	天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備（事業番号2）に係る施設整備基本計画策定事業	施設整備基本計画策定	H30～R1
	天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備（事業番号2）に係る測量・地質調査事業	測量・地質調査等	H30～R2
	天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備（事業番号2）に係る造成設計事業	造成設計	R1～R3
	天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備（事業番号2）に係る生活環境影響調査事業	生活環境影響調査	R2～R3
	天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備（事業番号2）に係る基本設計事業	発注仕様書作成、技術審査等	R2～R5
3	天草市廃棄物運搬中継施設（牛深中継施設）整備（事業番号3）に係る基本設計事業	発注仕様書作成、技術審査等	R5 (R5～R6)
4	天草市廃棄物運搬中継施設（御所浦中継施設）整備（事業番号4）に係る基本設計事業	発注仕様書作成、技術審査等	R5 (R5～R6)

（５）その他の施策

その他、本地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 廃家電・使用済み小型家電のリサイクルに関する普及啓発

家電リサイクル法、資源有効利用促進法、小型家電リサイクル法に基づく廃家電・使用済み小型家電について、リサイクルに関する普及啓発を継続・強化していく。

イ 不法投棄対策

各市町において、不法投棄防止巡回パトロールの実施や、ごみの適正処理につい

て、住民及び事業者に啓発を行うとともに、保健所等の関係機関や地域住民と連携して不法投棄防止を図る。

ウ 災害時の廃棄物処理に関する事項

各市町が策定した災害廃棄物処理計画を踏まえ、災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の確保を図るため、地域内及び周辺地域との連携体制を構築する。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本地域では、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて本地域各市町、熊本県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進地域計画添付書類一覧

添付資料 1 対象地域図

添付資料 2 計画開始前過去5年程度から目標年度までのトレンドグラフ

1. 人口
2. 事業所数
3. 事業系・生活系総排出量
4. 1事業所あたり事業系ごみ排出量
5. 1人あたり生活系ごみ排出量
6. 総資源化量
7. エネルギー回収量
8. 最終処分量

添付資料 3 地域内の施設の現況と予定（位置図）

添付資料 4 現有及び新設予定の廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ

様式 1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1

様式 2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2

その他参考資料

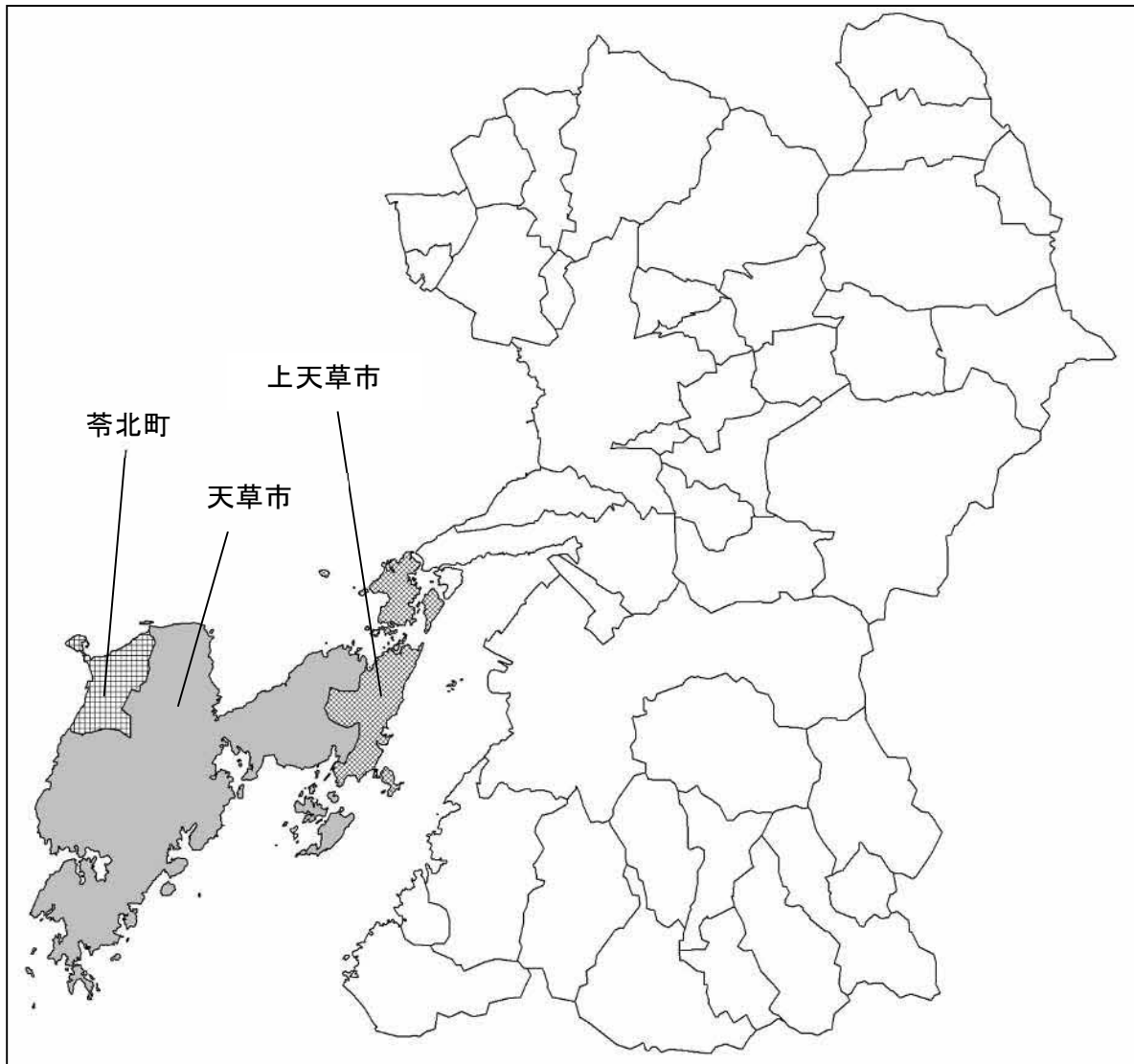
参考資料様式 1 施設概要（マテリアルリサイクル施設系）

参考資料様式 2 施設概要（エネルギー回収施設系）

参考資料様式 4 施設概要（廃棄物運搬中継施設系）

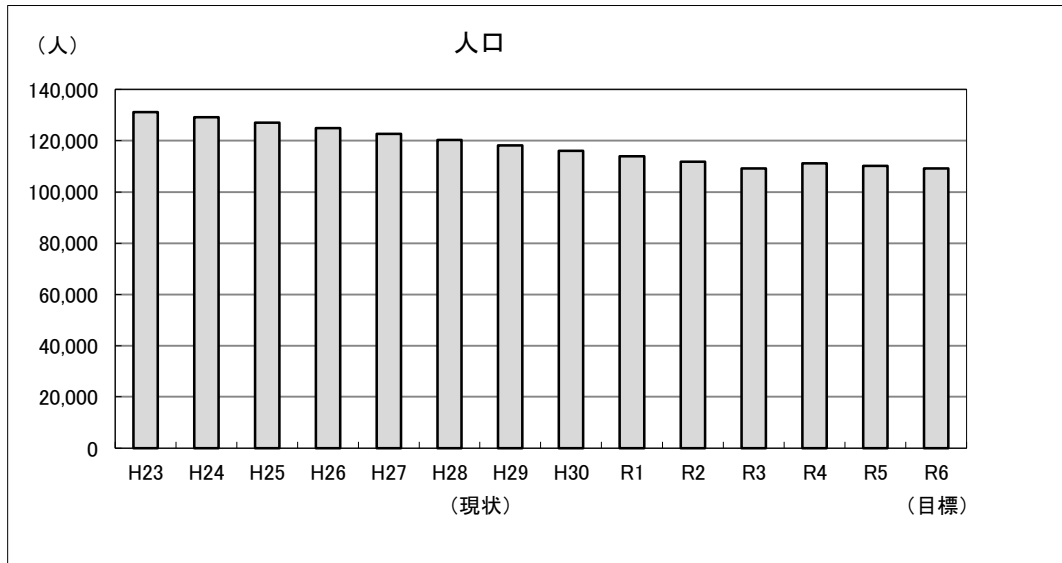
参考資料様式 8 計画支援概要

添付資料1 対象地域図

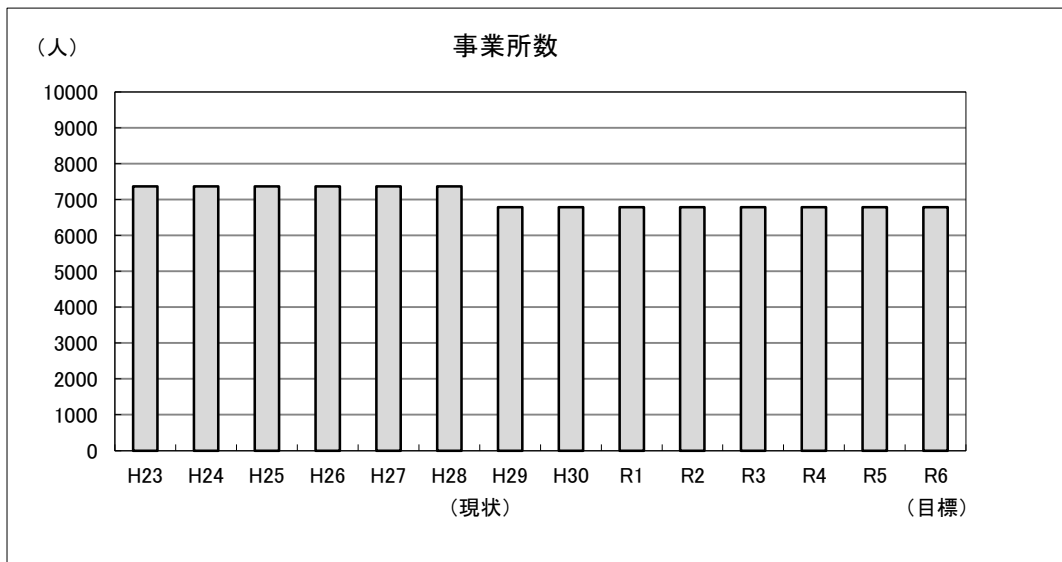


添付資料2 計画開始前過去5年程度から目標年度までのトレンドグラフ

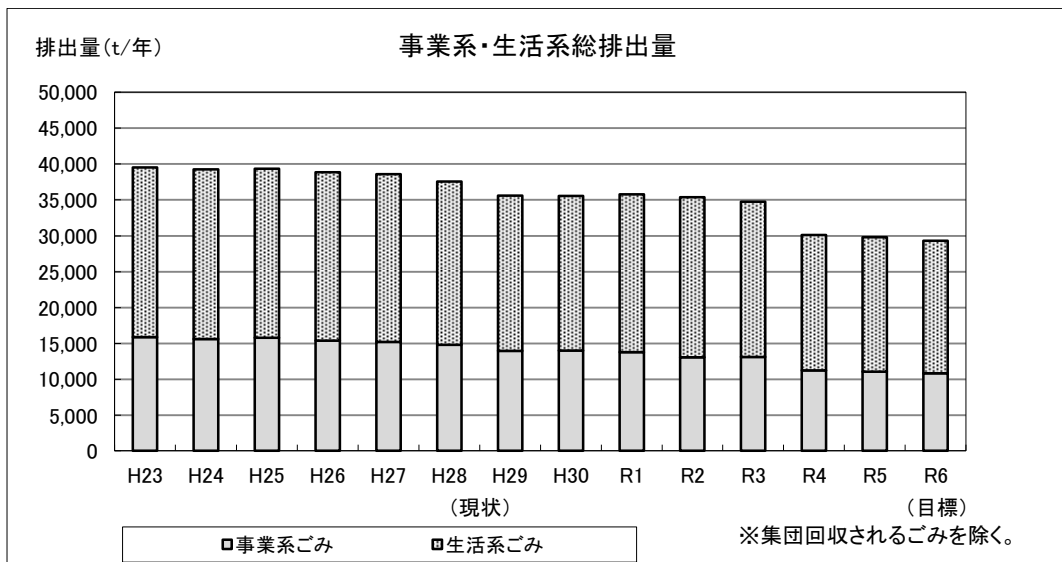
1. 人口



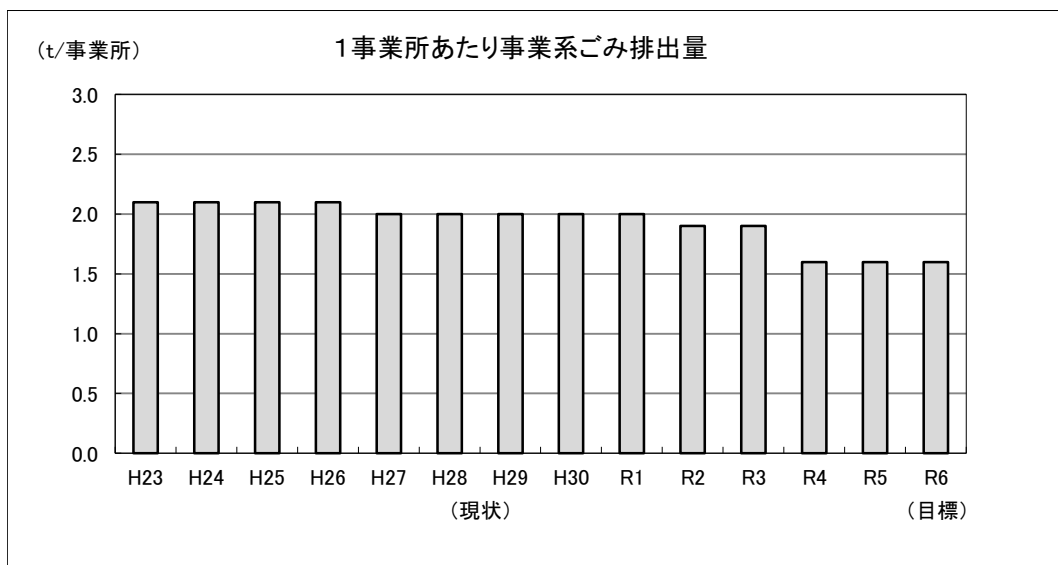
2. 事業所数



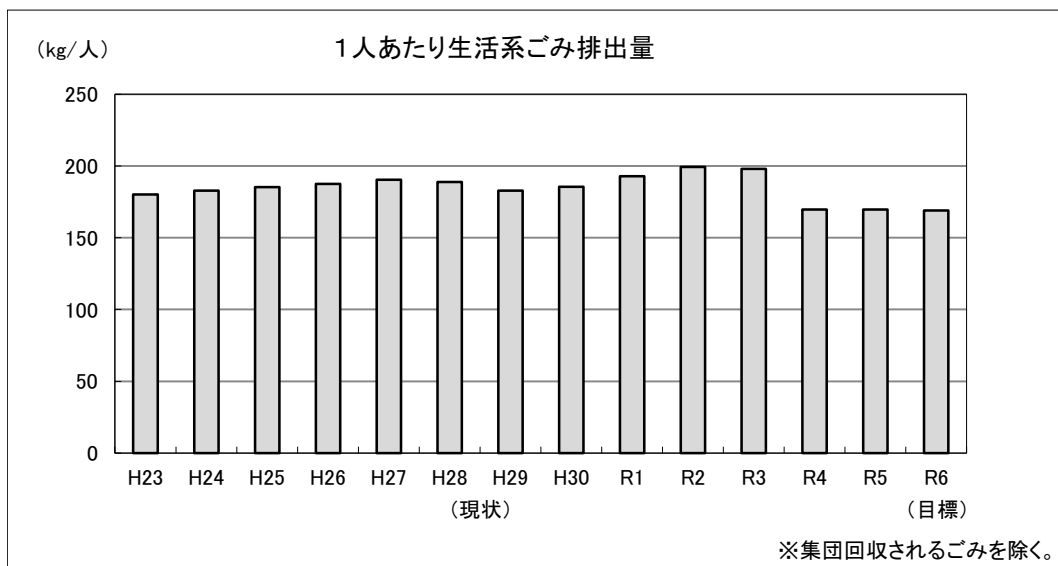
3. 事業系・生活系総排出量



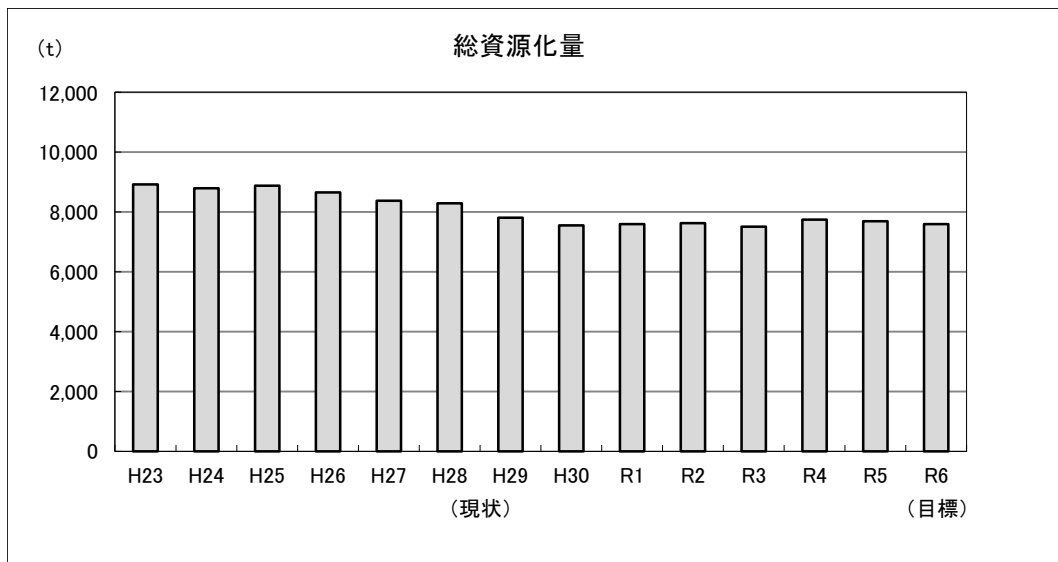
4. 1事業所あたり事業系ごみ排出量



5. 1人あたり生活系ごみ排出量



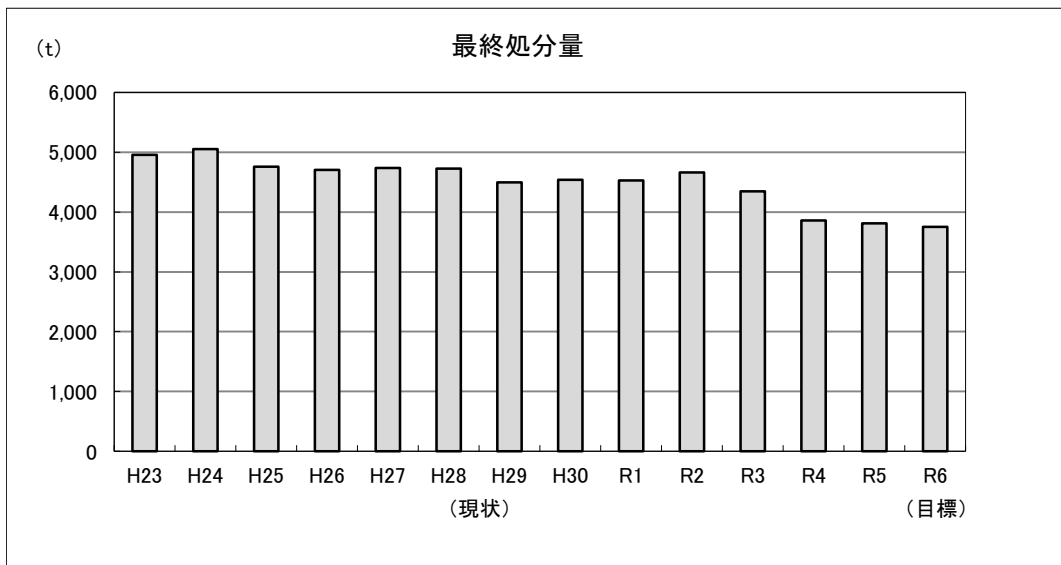
6. 総資源化量



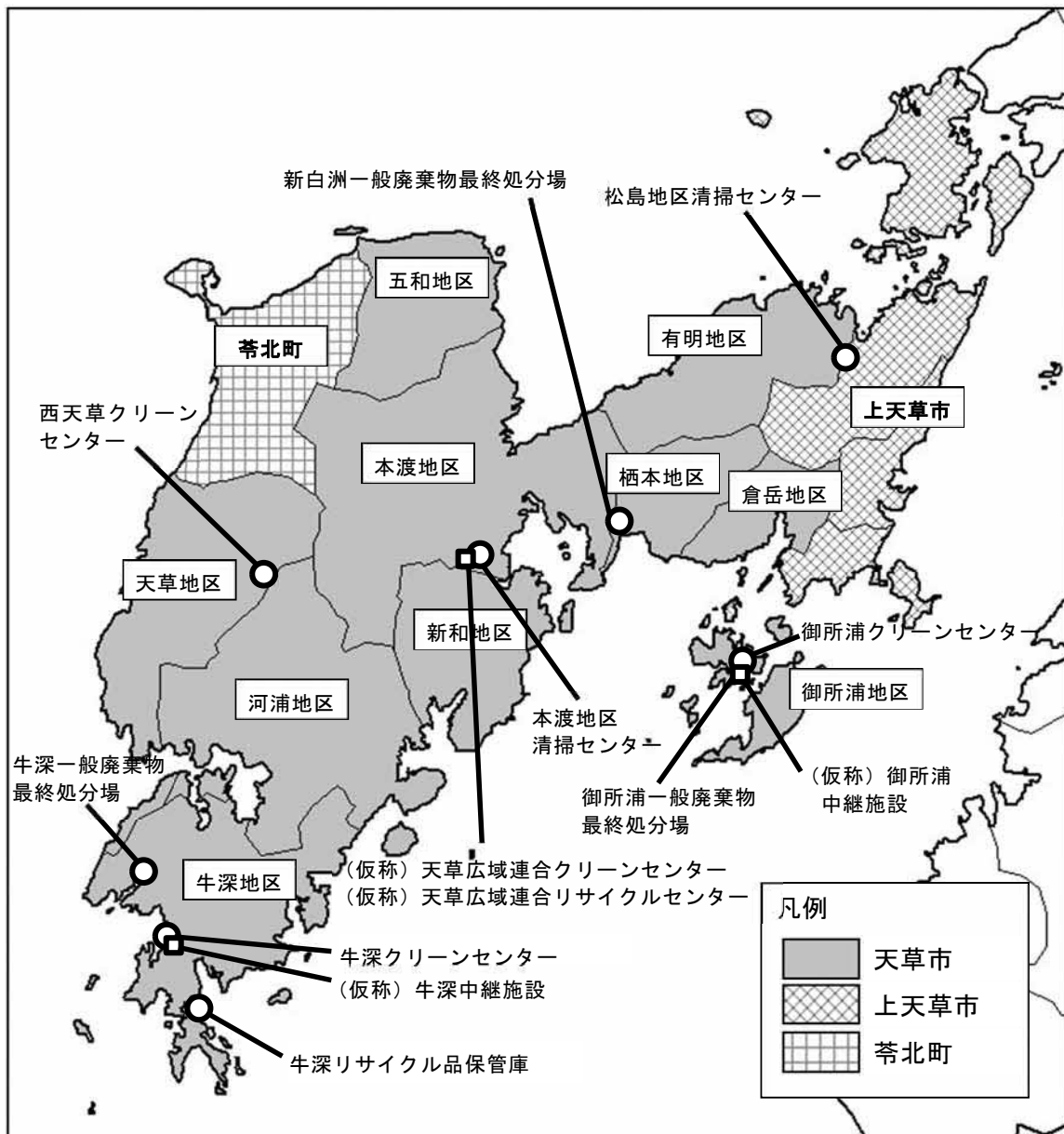
7. エネルギー回収量

本地域内における廃棄物処理施設のエネルギー回収量は把握していない。

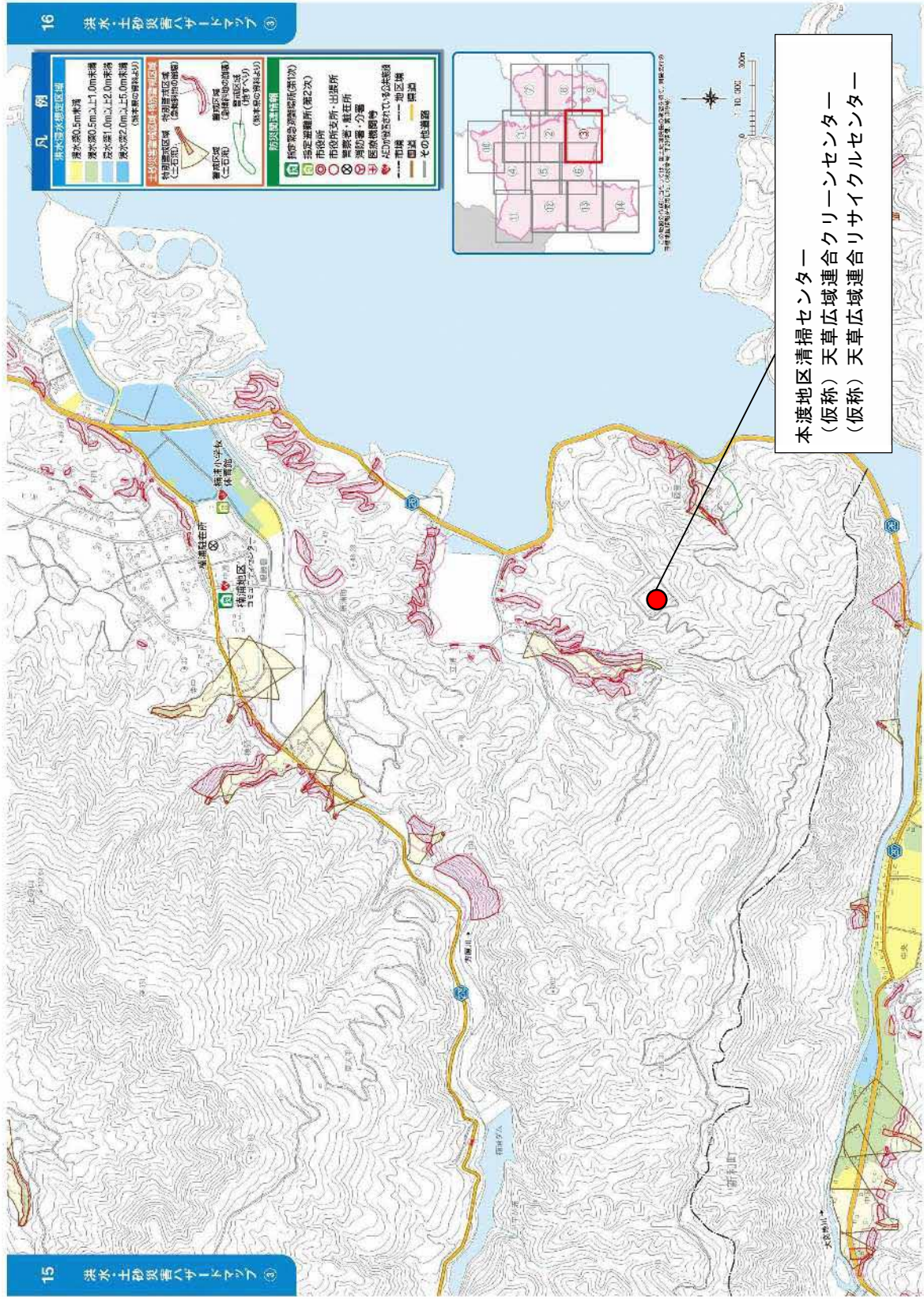
8. 最終処分量



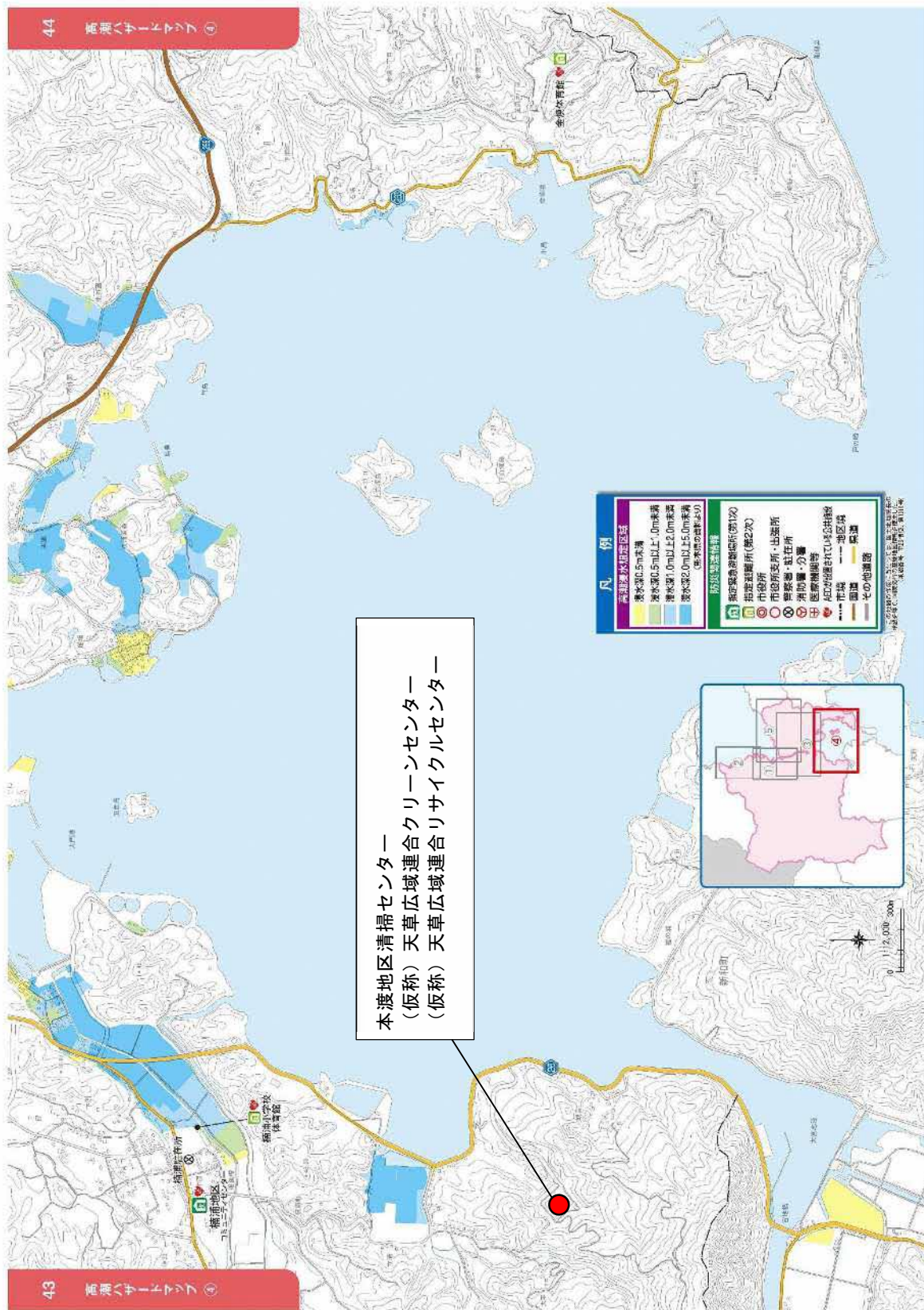
添付資料3 地域内の施設の現況と予定（位置図）



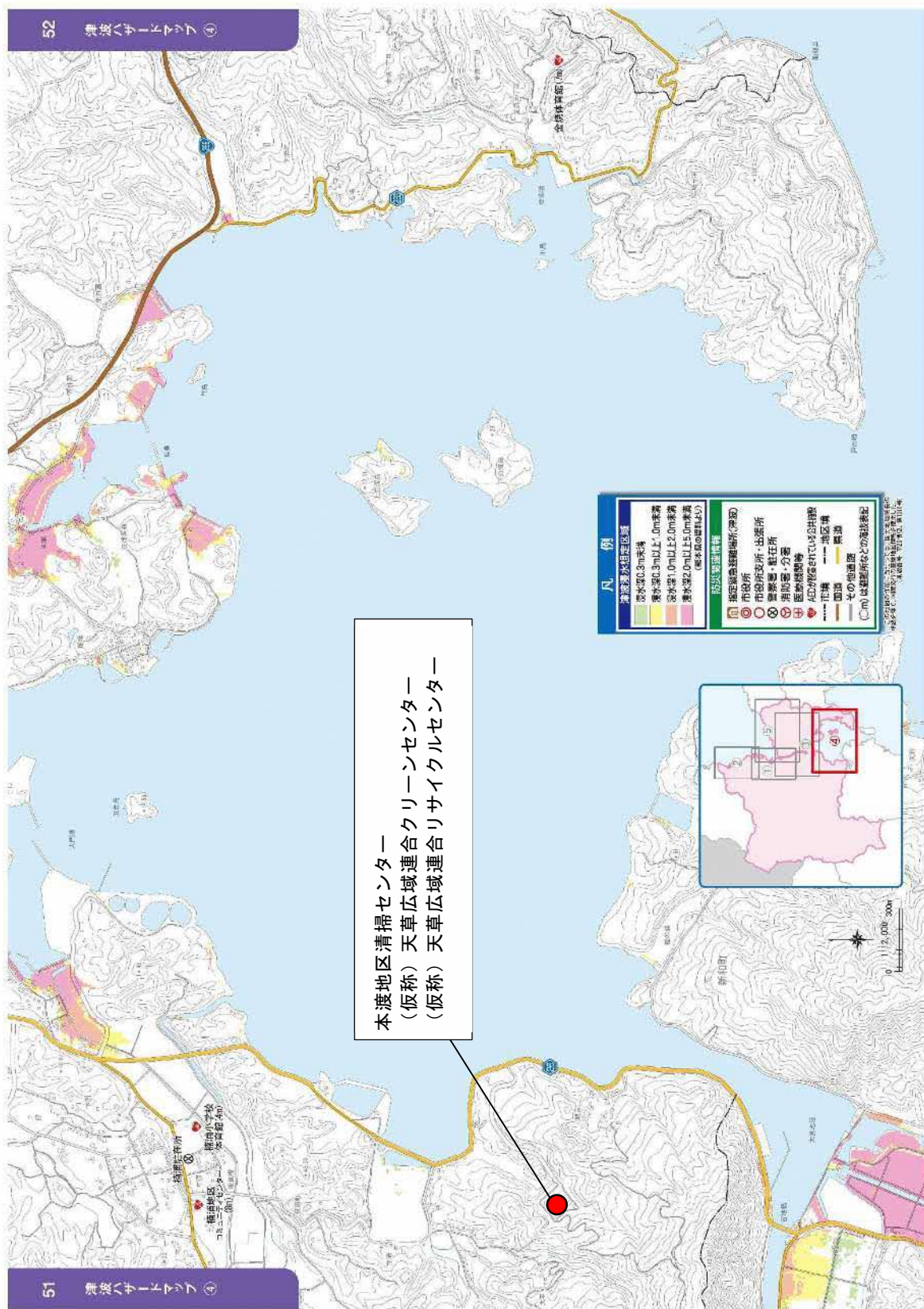
添付資料 4 現有及び新設予定の廃棄物処理施設が所在する地域のハザードマップ
 天草市（本渡地区／洪水・土砂災害ハザードマップ）



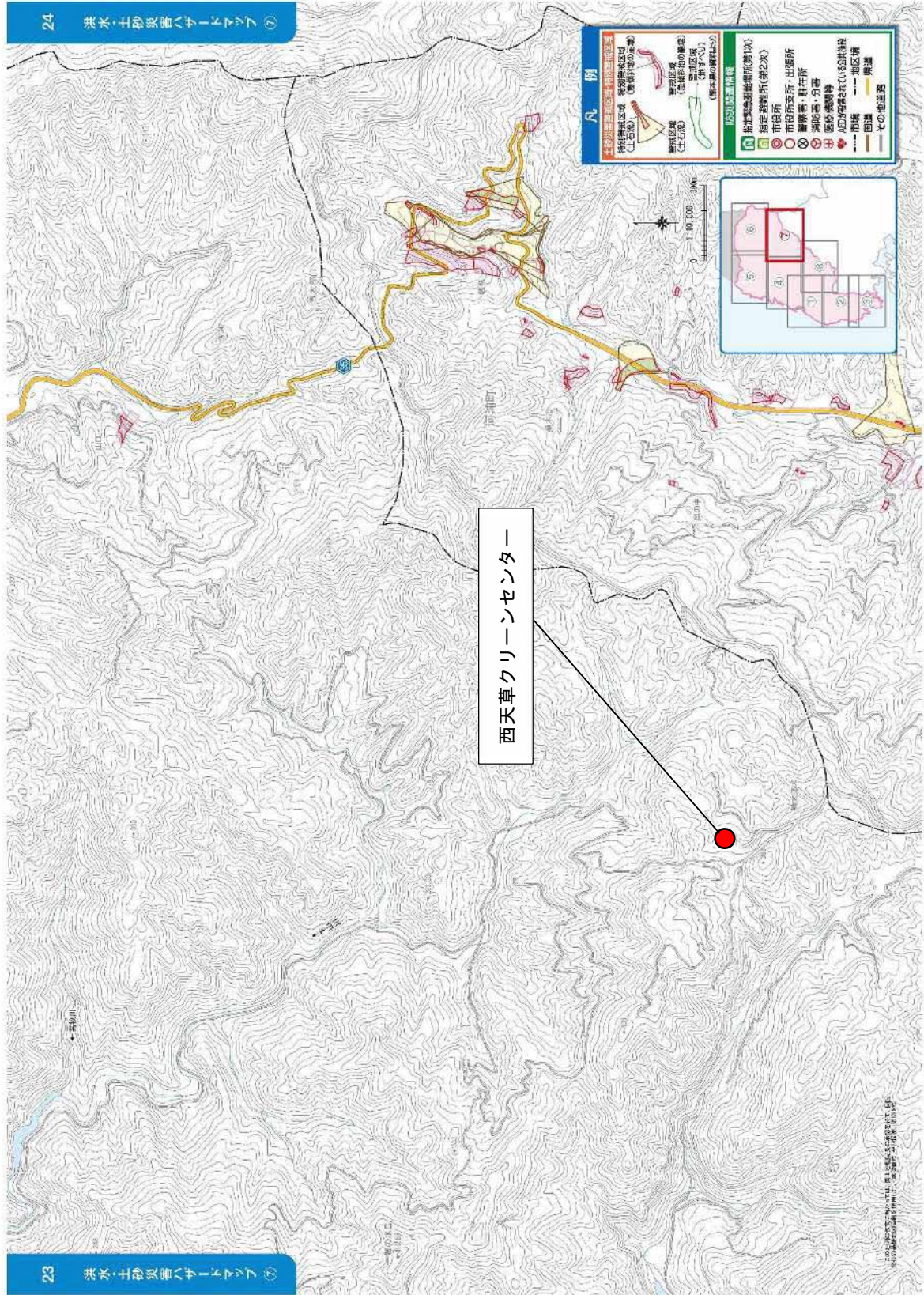
天草市（本渡地区／高潮ハザードマップ）



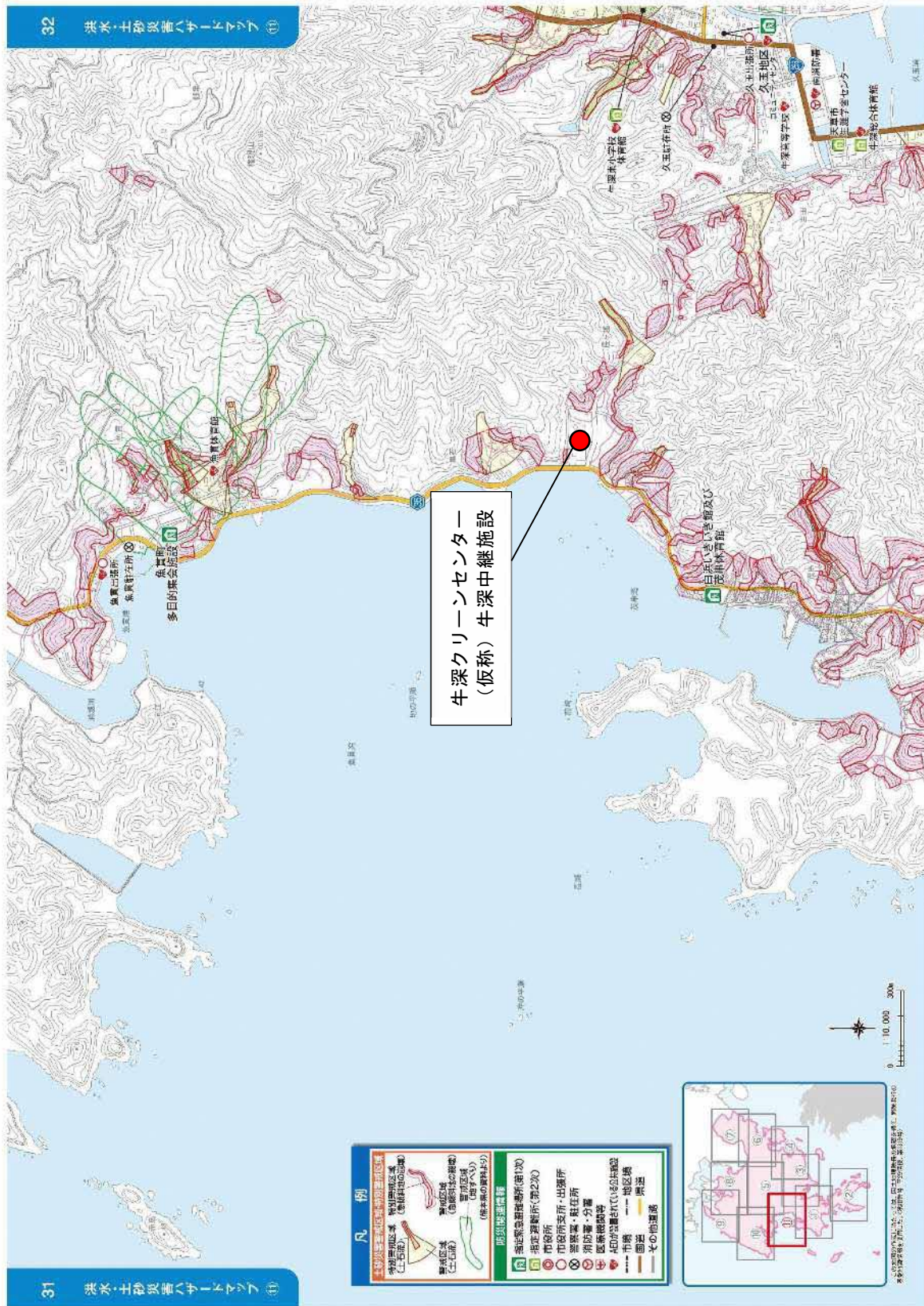
天草市（本渡地区／津波ハザードマップ）

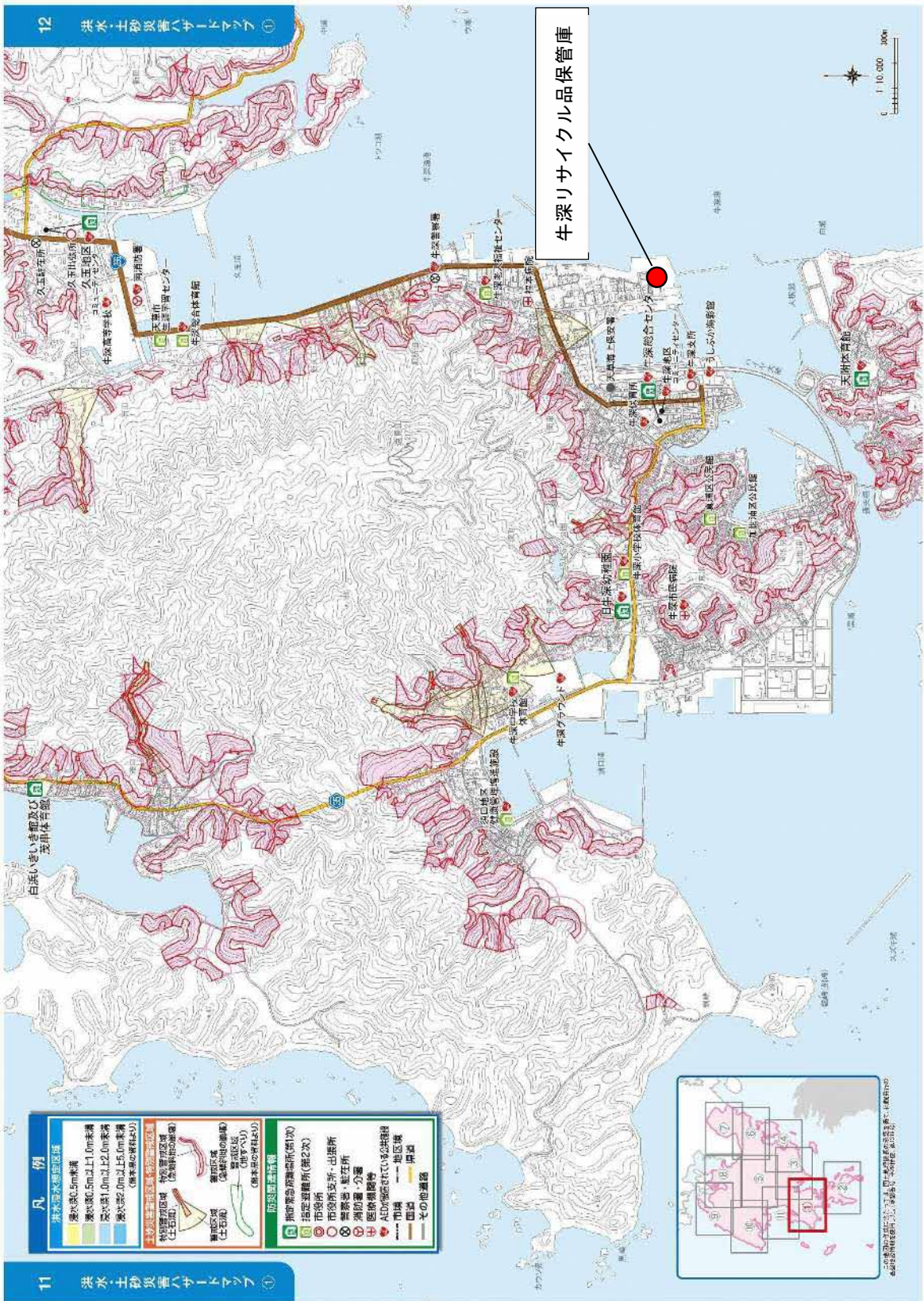


天草市（天草地区／洪水・土砂災害ハザードマップ）
 ※施設の場所を含んだ高潮ハザードマップ、津波ハザードマップはない。



天草市（牛深地区／洪水・土砂災害ハザードマップ）





11 洪水・土砂災害ハザードマップ ①

凡 例

	洪水浸水想定区域
	浸水高0.5m未満
	浸水高0.5m以上1.0m未満
	浸水高1.0m以上1.5m未満
	浸水高1.5m以上
	土砂災害警戒区域(浸水区域以外)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)
	特別警戒区域(浸水区域の隣接)
	特別警戒区域(土石流)

防災関連情報

	指定避難所(第2次)
	指定避難所(第1次)
	市場所
	市役所支所・出張所
	警察署・駐在所
	消防署・分署
	医療機関等
	ALC認定されているお住まい
	市界
	地区界
	国界
	県界
	その他道路



牛深リサイクル品保管庫

天草市（牛深地区／高潮ハザードマップ）





牛深一般廃棄物最終処分場

凡例

高瀬ハサルトアス①

- 水深0.5m未満
- 水深0.5m以上1.0m未満
- 水深1.0m以上2.0m未満
- 水深2.0m以上5.0m未満
- 水深5.0m以上

防災関連施設

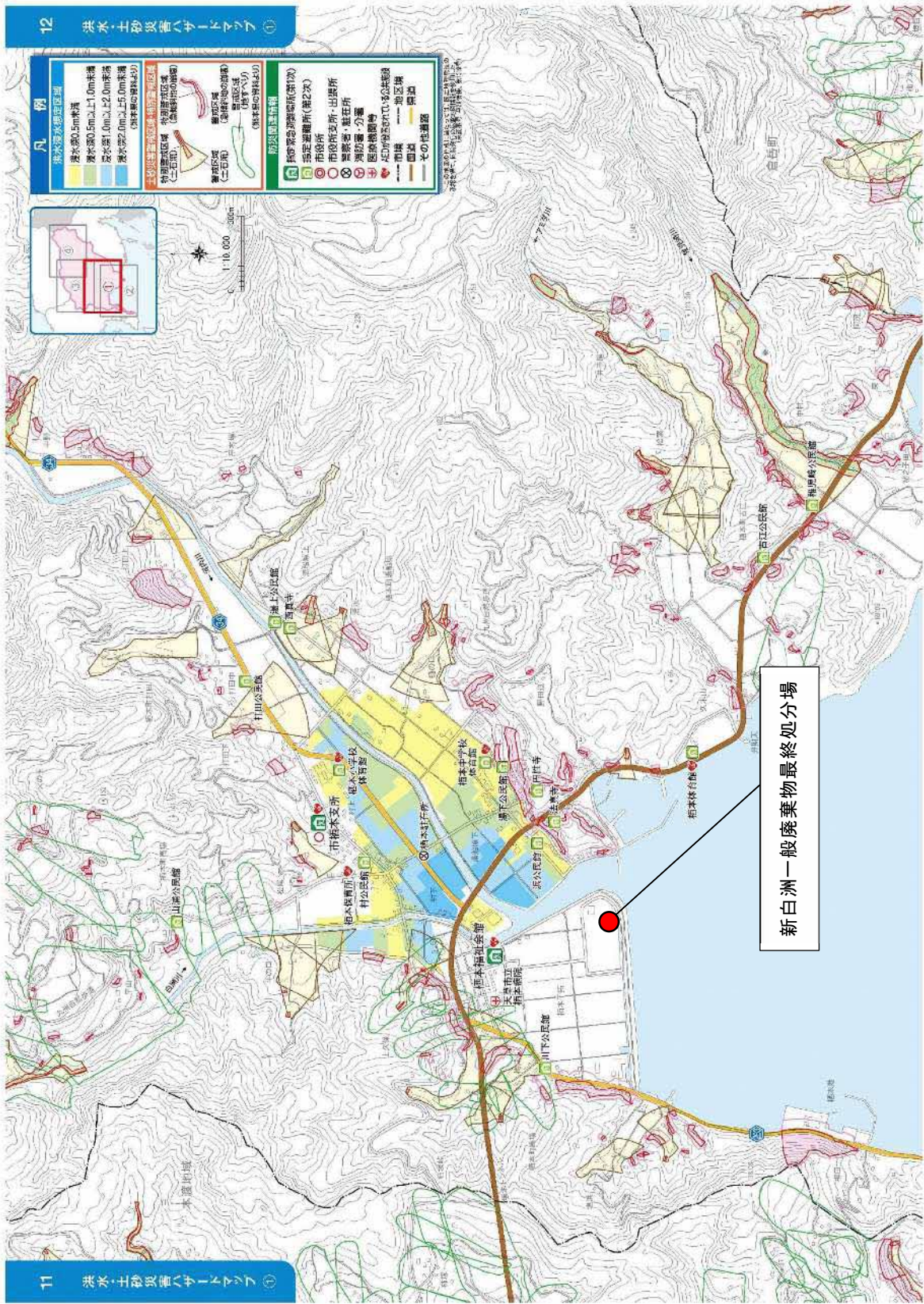
- 防災センター
- 消防署(第2次)
- 市役所
- 市民会館・出張所
- 宗廟・社寺
- 消防署・分署
- 医療機関等
- 地域センター
- 児童館
- 図書館
- 公民館
- 中心地道路
- 幹線

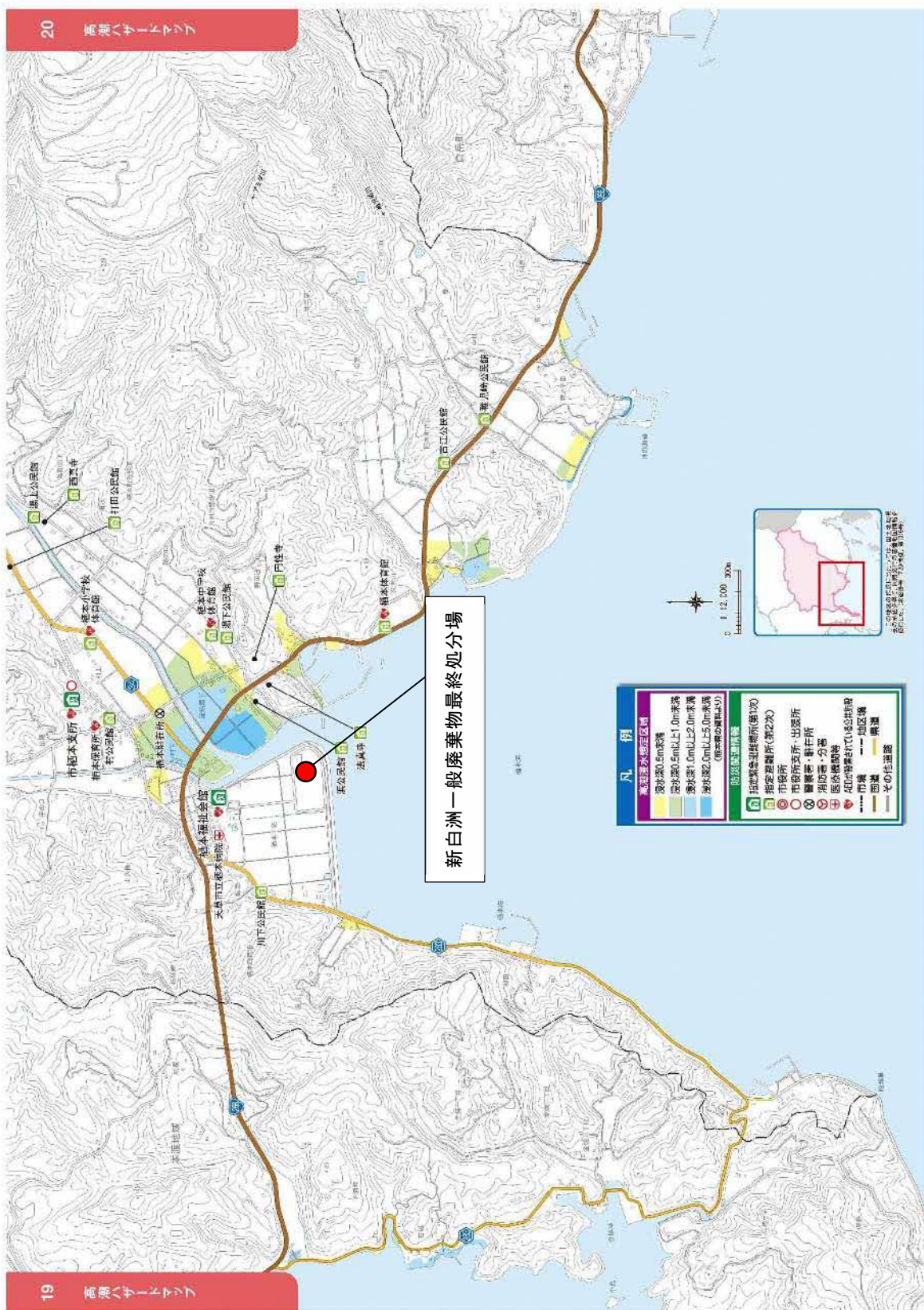
資料: 国土院「地形図」(25,000:1) 国土院「デジタル地形図」(25,000:1) 国土院「デジタル地形図」(25,000:1) 国土院「デジタル地形図」(25,000:1)

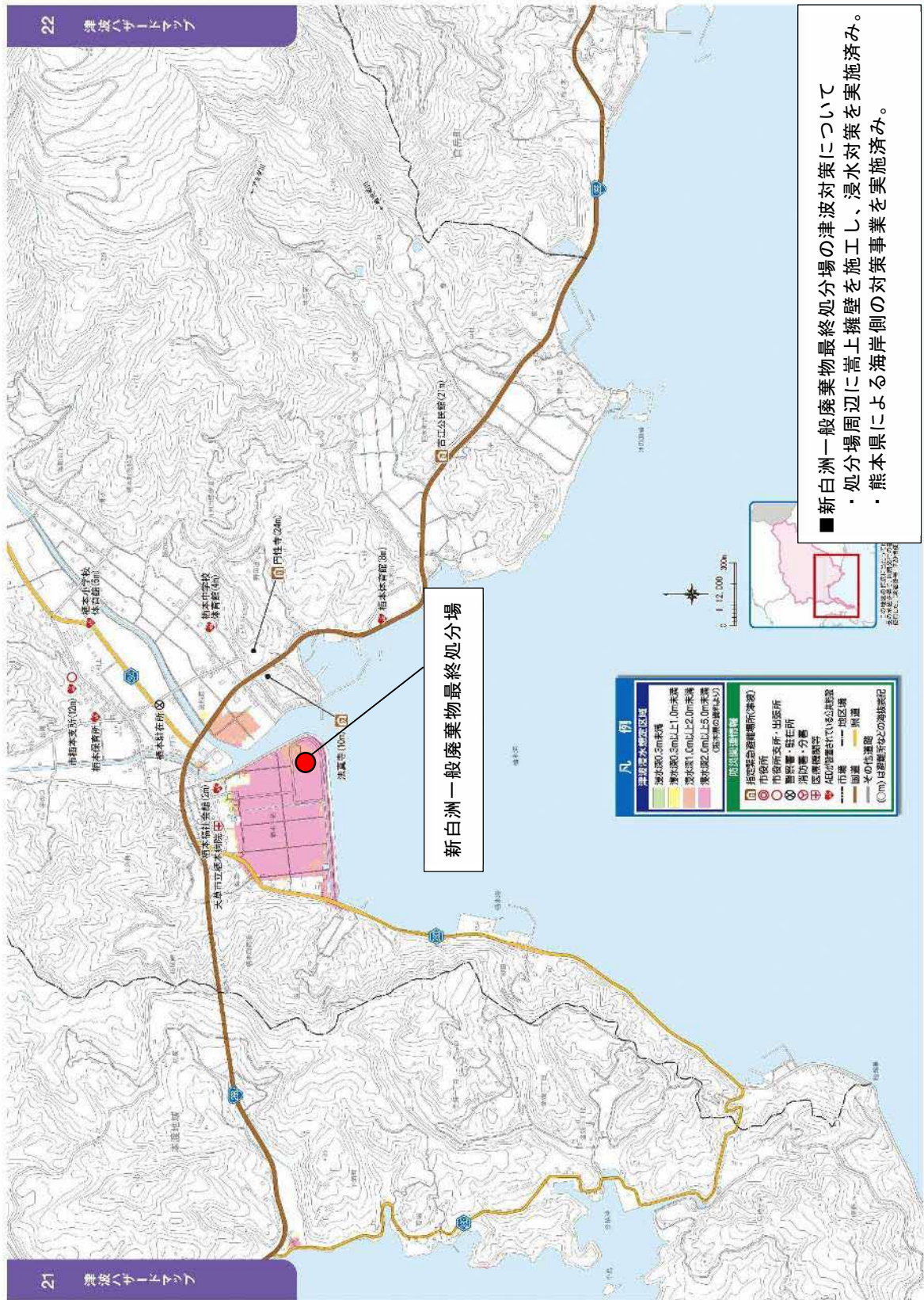
天草市（牛深地区／津波ハザードマップ）



天草市（栖本地区／洪水・土砂災害ハザードマップ）







22 津波ハザードマップ

21 津波ハザードマップ

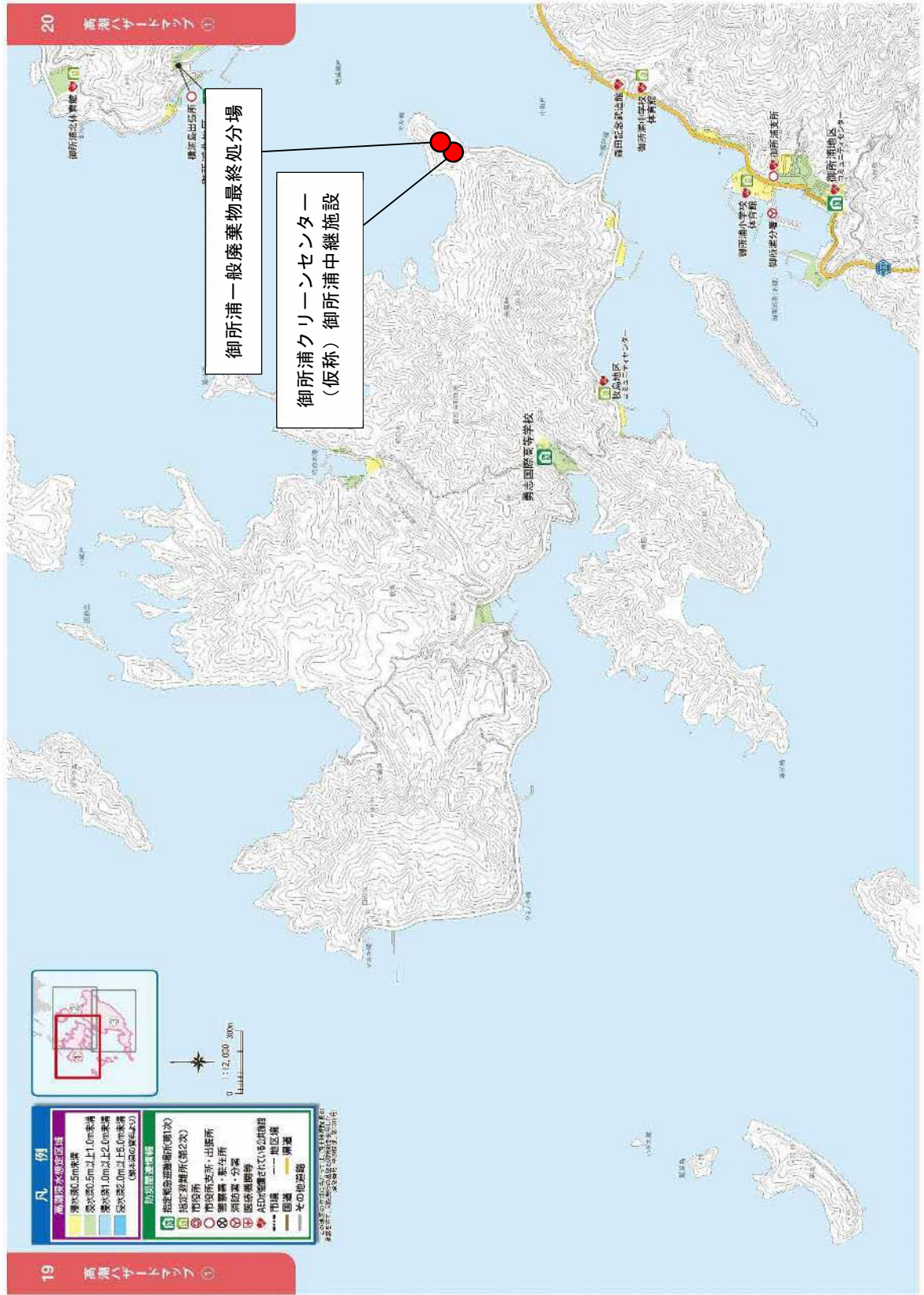
新白洲一般廃棄物最終処分場

■新白洲一般廃棄物最終処分場の津波対策について

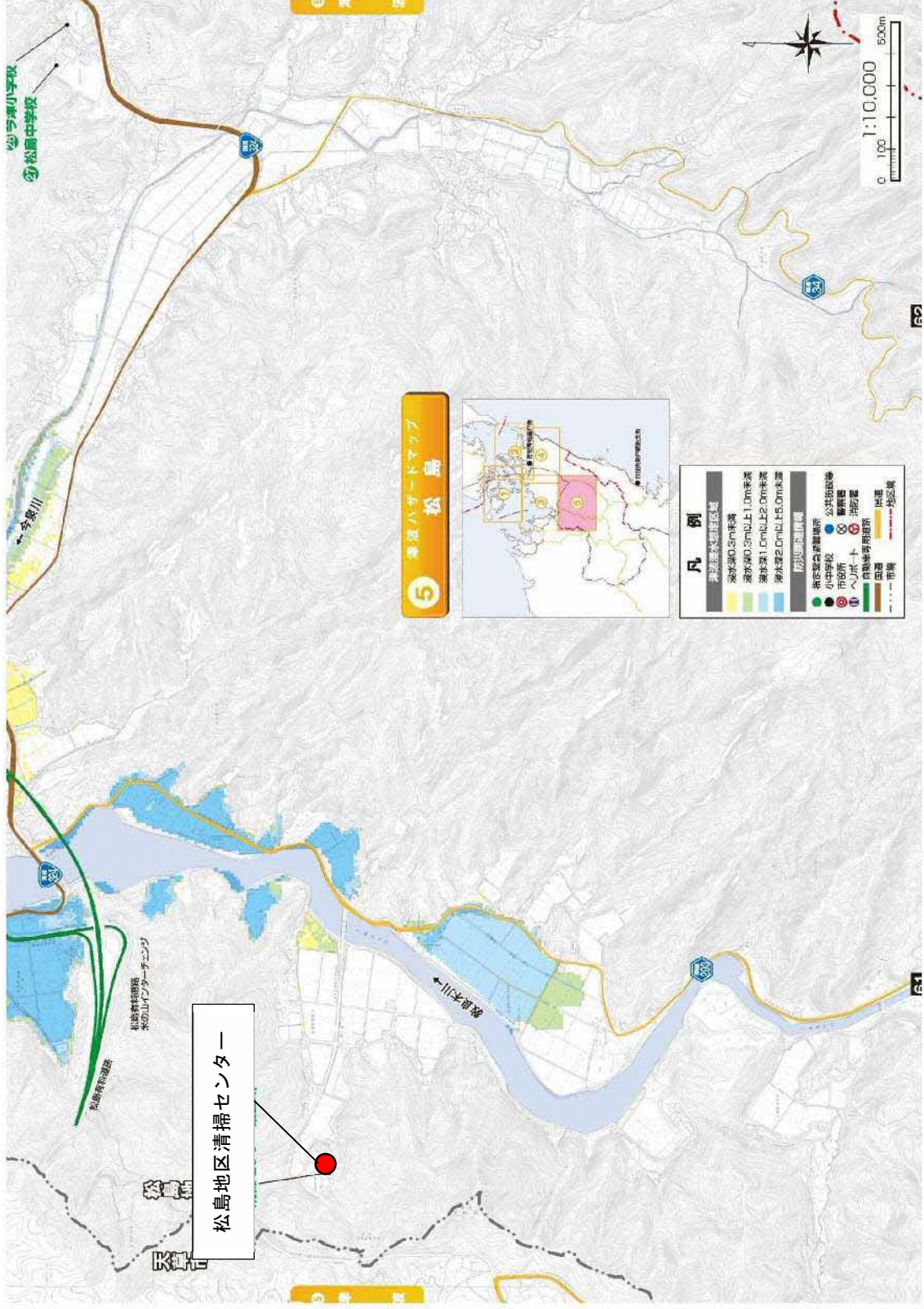
- ・処分場周辺に嵩上げ擁壁を施工し、浸水対策を実施済み。
- ・熊本県による海岸側の対策事業を実施済み。

凡例	
津波浸水想定区域	
浸水深0.5m未満	浸水深0.5m以上1.0m未満
浸水深1.0m以上2.0m未満	浸水深2.0m以上5.0m未満
浸水深5.0m以上	浸水深5.0m未満(浸水想定区域外)
施設・避難所等	
指定緊急避難場所(集会所)	市役所
市役所支所・出張所	警察署・駐在所
消防署・分署	医療機関等
医療機関等	AEDの設置されている公衆設備
市境	市境
地区境	地区境
避難	その他の避難所
○(m)は標高そのものの海抜表記	

天草市（御所浦地区／高潮ハザードマップ）



上天草市／津波ハザードマップ



様式 1

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1

1 地域の概要

(1) 地域名	天草広域連合地域	(2) 地域内人口	113,776 人 (平成29年4月1日現在)	(3) 地域面積	877.02 km ²
(4) 構成市町村等名	天草広域連合 天草市、上天草市、苓北町	(5) 地域の要件	人口、面積、沖縄、離島、奄美、山村、半島、過疎、その他		
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	連合を構成する市町村：天草市、上天草市、苓北町 設立年月日：平成11年7月1日				

2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現状 (排出量に対する割合)						目標
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	令和6年度
排出量	事業系 総排出量 (トン)	15,895	15,608	15,815	15,410	15,237	14,819	10,872 (H28比-26.6%)
	1事業所当たりの排出量 (トン/事業所)	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	1.6 (H28比-20.0%)
	生活系 総排出量 (トン)	23,620	23,630	23,544	23,440	23,355	22,725	18,457 (H28比-18.8%)
	1人当たりの排出量 (kg/人)	143	147	149	152	155	157	138 (H28比-12.1%)
	合計 事業系生活系排出量合計 (トン)	39,515	39,238	39,359	38,850	38,592	37,544	29,329 (H28比-21.9%)
し尿処理施設からのし渣・汚泥等 (トン)		555	558	558	556	484	379	72
計画処理量(事業系生活系排出量合計+し尿処理施設からのし渣・汚泥等) (トン)		40,070	39,796	39,917	39,406	39,076	37,923	29,401
再生利用量	直接資源化量 (トン)	838 (2.1%)	779 (2.0%)	1,923 (4.9%)	1,864 (4.8%)	1,643 (4.3%)	1,584 (4.2%)	1,381 (4.7%)
	総資源化量 (トン)	8,919 (20.9%)	8,798 (20.7%)	8,881 (20.8%)	8,656 (20.6%)	8,375 (20.1%)	8,296 (20.3%)	7,595 (23.2%)
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量 MWh)	—	—	—	—	—	—	—
	(年間の熱利用量 GJ)	—	—	—	—	—	—	—
最終処分量	埋立最終処分量 (トン)	4,958 (12.5%)	5,051 (12.9%)	4,757 (12.1%)	4,706 (12.1%)	4,738 (12.3%)	4,724 (12.6%)	3,753 (12.8%)

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料2)

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工年月	廃止又は休止(予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
ごみ焼却施設	本渡地区清掃センター	天草広域連合	准連続焼方式	93 t/日	平成12年4月	令和9年6月 運転休止予定	未定	(浸水想定なし)	
	松島地区清掃センター		機械化バッチ焼方式	34 t/日	平成8年4月		未定	(浸水想定なし)	
	御所浦クリーンセンター	天草市	機械化バッチ焼方式	10 t/日	平成4年9月		未定	(浸水想定なし)土砂災害対策として、裏手の山林に擁壁を設け、崩壊予防策を講じている。	
	牛深クリーンセンター		機械化バッチ焼方式	36 t/日	平成4年4月		未定	(浸水想定なし)	
	西天草クリーンセンター		機械化バッチ焼方式	17 t/日	平成7年4月		未定	(浸水想定なし)	
不燃・粗大ごみ処理施設、リサイクルセンター	本渡地区清掃センター不燃物処理施設	天草広域連合	破碎、選別、圧縮、梱包	19 t/日	平成13年4月	令和9年6月 運転休止予定	未定	(浸水想定なし)	
	本渡地区清掃センターリサイクルセンター		選別、圧縮、梱包	4.4 t/日	平成13年4月		未定	(浸水想定なし)	
	松島地区清掃センター不燃物処理施設		破碎、選別、圧縮、梱包	8 t/日	平成8年4月		未定	(浸水想定なし)	
	御所浦クリーンセンター不燃物処理施設・資源化施設	天草市	選別、圧縮、梱包	3 t/日	平成4年9月		未定	(浸水想定なし)土砂災害対策として、裏手の山林に擁壁を設け、崩壊予防策を講じている。	
	牛深クリーンセンター不燃物処理施設		破碎、選別、圧縮、梱包	10 t/日	平成4年4月		未定	(浸水想定なし)	
	牛深クリーンセンターリサイクル品保管庫		選別、減容、圧縮、梱包	2 t/日	平成15年8月		未定	(高潮:浸水深0.5m未満)施設が利用できない場合は、近隣の施設へ搬入する。新施設建設後は、運転休止するクリーンセンターへの移転を検討。	
西天草クリーンセンター不燃物処理施設・資源化施設	選別、圧縮、梱包	3 t/日	平成7年4月	未定	(浸水想定なし)				
最終処分場	新白洲一般廃棄物最終処分場	天草広域連合	準好気性埋立構造セル方式	99,800 m ³	平成10年4月	平成27年度埋立終了	—	(津波:浸水深2.0m~5.0m)処分場周辺に嵩上擁壁を施工し、浸水対策を実施済み。熊本県による海岸側の対策事業を実施済み。	
	御所浦一般廃棄物最終処分場	天草市	嫌気性埋立構造セル方式	5,956 m ³	昭和59年11月	令和元年度埋立終了	—	(浸水想定なし)	
	牛深一般廃棄物最終処分場		準好気性埋立構造セル方式	43,000 m ³	平成8年4月	未定	—	(浸水想定なし)	

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工予定年月	更新(改良)・新設理由	焼却施設の解体の有無(解体施設の名称)	焼却施設解体事業着手(予定)年月完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	プラスチック再商品化を実施するための施設整備事業	備考
ごみ焼却施設	(仮称)天草広域連合クリーンセンター	天草広域連合	全連続焼方式(処理方式は検討中)	95 t/日	令和9年7月	既存施設の老朽化施設の集約処理の効率化	未定	—	(浸水想定なし)	—	
リサイクルセンター	(仮称)天草広域連合リサイクルセンター	天草広域連合	破碎、選別、圧縮、梱包	26 t/日	令和9年7月	既存施設の老朽化施設の集約処理の効率化	未定	—	(浸水想定なし)	—	
廃棄物運搬中継施設	(仮称)牛深中継施設	天草市	貯留排出機(ダストラム)方式	20 t/日	令和9年3月	ごみ収集の効率化環境負荷の低減	未定	—	(浸水想定なし)	—	
廃棄物運搬中継施設	(仮称)御所浦中継施設	天草市	積替え方式を検討中	2.7 t/日	令和8年3月	ごみ収集の効率化環境負荷の低減	未定	—	(浸水想定なし)土砂災害対策として、裏手の山林に擁壁を設け、崩壊予防策を講じている。	—	

様式 2

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2

事業種別 事業名称	事業番号	事業主体 名称	規模		事業期間 交付期間		国土 強靱化 地域 計画	総事業費(千円)						交付対象事業費(千円)						備考		
			単位		開始	終了		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度			
○マテリアルリサイクル推進等に関する事業								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進 施設整備事業	1	天草広域連合	26	t/日	R5	(R9)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	次期計画へ 続く
○エネルギー回収等に関する事業								15,500	0	0	0	0	0	15,500	0	0	0	0	0	0	0	
天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物 処理施設整備事業	2	天草広域連合	95	t/日	R5	(R9)	-	15,500	0	0	0	0	0	15,500	0	0	0	0	0	0	0	次期計画へ 続く
○廃棄物運搬中継に関する事業								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天草市廃棄物運搬中継施設(牛深中継施設) 整備事業	3	天草市	20	t/日	(R7)	(R8)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	次期計画
天草市廃棄物運搬中継施設(御所浦中継施設) 整備事業	4	天草市	2.7	t/日	(R7)	(R7)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	次期計画
○施設整備に関する計画支援事業								183,635	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	32,530	181,767	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	30,662	
天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進 施設整備に係る計画支援事業	1	天草広域連合	-	-	H30	R5	-	163,648	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	12,543	161,780	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	10,675	
天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物 処理施設整備に係る計画支援事業	2	天草広域連合	-	-	H30	R5	-	事業番号1と一体で実施														
天草市廃棄物運搬中継施設(牛深中継施設) 整備に係る基本設計事業	3	天草市	-	-	R5	(R6)	-	11,187	0	0	0	0	0	11,187	11,187	0	0	0	0	0	11,187	次期計画へ 続く
天草市廃棄物運搬中継施設(御所浦中継施設) 整備に係る基本設計事業	4	天草市	-	-	R5	(R6)	-	8,800	0	0	0	0	0	8,800	8,800	0	0	0	0	0	8,800	次期計画へ 続く
合計								199,135	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	48,030	181,767	19,345	33,228	44,435	40,229	13,868	30,662	

【参考資料様式 1】

施設概要（マテリアルリサイクル施設系）

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草広域連合
(2) 施設名称	(仮称) 天草広域連合リサイクルセンター
(3) 工期	令和 5 年度 (全体：令和 5 年度～令和 9 年度)
(4) 施設規模	処理能力 26 t/日
(5) 処理方式	検討中
(6) 地域計画内の役割	不燃・粗大ごみ、資源物の破砕・選別処理を行い、金属類を回収、資源化を行う。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

「ストックヤード」を整備する場合

(8) スtock対象物	ビン類、紙類、布・衣類、乾電池、食用油、 蛍光灯・白熱灯、生活金物類、小型家電
--------------	--

「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	受入ヤードを設置 対象物：プラマーク容器包装 施設規模：検討中
----------------------	---------------------------------------

(11) 総事業計画額	0 円（全体：4,962,865 千円） うち、交付対象事業費 0 円（全体：4,522,877 千円）
-------------	---

【参考資料様式 2】

施設概要（エネルギー回収施設系）

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草広域連合
(2) 施設名称	(仮称) 天草広域連合クリーンセンター
(3) 工期	令和 5 年度 (全体：令和 5 年度～令和 9 年度)
(4) 施設規模	処理能力 95 t/日
(5) 形式及び処理方式	全連続燃焼方式（処理方式は検討中）
(6) 余熱利用計画	1. 発電の有無 あり（発電効率：15.5%） 2. 熱回収の有無 なし
(7) 地域計画内の役割	対象地域内の 5 つの現有施設（本渡地区清掃センター、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、松島地区清掃センター、西天草クリーンセンター）を集約し、地域内における唯一の一般廃棄物（可燃ごみ）処理施設として稼働する。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無
(12) 総事業計画額	15,500 円（全体：14,259,035 千円） うち、交付対象事業費 0 円（全体：12,181,809 千円）

施設概要（廃棄物運搬中継施設系）

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草市
(2) 施設名称	(仮称) 牛深中継施設
(3) 工期	令和7年度～令和8年度 (次期計画)
(4) 施設規模	処理能力 20 t/日
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別 (可燃・不燃・資源物) 貯留排出機 (ダストドラム) 方式
(6) 地域計画内の役割	牛深クリーンセンターを中継施設化し、牛深地区で排出されるごみを、新設する広域ごみ処理施設へ中継運搬する。
(7) 広域化・集約化内容	対象地域内の5つの現有ごみ処理施設 (本渡地区清掃センター、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、松島地区清掃センター、西天草クリーンセンター) を集約する。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
(9) 総事業計画額	0 円 (全体 : 1, 229, 350 千円) うち、交付対象事業費 0 円 (全体 : 1, 229, 350 千円)

施設概要（廃棄物運搬中継施設系）

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草市
(2) 施設名称	(仮称) 御所浦中継施設
(3) 工期	令和7年度 (次期計画)
(4) 施設規模	処理能力 2.7 t/日
(5) 形式及び処理方式	ごみ種別（可燃・不燃・資源物） 積替え方式を検討中
(6) 地域計画内の役割	御所浦クリーンセンターを中継施設化し、御所浦地区で排出されるごみを、新設する広域ごみ処理施設へ中継運搬する。
(7) 広域化・集約化内容	対象地域内の5つの現有ごみ処理施設（本渡地区清掃センター、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター、松島地区清掃センター、西天草クリーンセンター）を集約する。
(8) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
(9) 総事業計画額	0 円（全体：984,325 千円） うち、交付対象事業費 0 円（全体：984,325 千円）

計画支援概要

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草広域連合	
(2) 事業目的	(仮称) 天草広域連合クリーンセンター及び(仮称) 天草広域連合リサイクルセンターの整備のため	
(3) 事業名称	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備及び天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る施設整備基本計画策定事業	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備及び天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る測量・地質調査事業
(4) 事業期間	平成 30 年度～令和元年度	平成 30 年度～令和 2 年度
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、施設整備基本計画の策定を行う。	当該施設の整備に伴い、事前に設置予定地の測量・地質調査を行う。

(6) 総事業計画額	5,940 千円 うち、交付対象事業費 5,940 千円	38,367 千円 うち、交付対象事業費 38,367 千円
------------	---------------------------------	-----------------------------------

(1) 事業主体名	天草広域連合	
(2) 事業目的	(仮称) 天草広域連合クリーンセンター及び(仮称) 天草広域連合リサイクルセンターの整備のため	
(3) 事業名称	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備及び天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る造成設計事業	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備及び天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る生活環境影響調査事業
(4) 事業期間	令和元年度～令和 3 年度	令和 2 年度～令和 3 年度
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、設置予定地の造成設計を行う。	当該施設の整備に伴い、事前に設置予定地における生活環境影響調査を行う。

(6) 総事業計画額	39,922 千円 うち、交付対象事業費 39,922 千円	29,700 千円 うち、交付対象事業費 29,700 千円
------------	-----------------------------------	-----------------------------------

計画支援概要

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草広域連合
(2) 事業目的	(仮称)天草広域連合クリーンセンター及び(仮称)天草広域連合リサイクルセンターの整備のため
(3) 事業名称	天草広域連合地域マテリアルリサイクル推進施設整備及び天草広域連合地域エネルギー回収型廃棄物処理施設整備に係る基本設計事業
(4) 事業期間	令和2年度～令和5年度
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、基本設計（発注仕様書の作成、技術審査等）を行う。
(6) 総事業計画額	49,719 千円 うち、交付対象事業費 47,851 千円

計画支援概要

都道府県名 熊本県

(1) 事業主体名	天草市
(2) 事業目的	廃棄物運搬中継施設の整備のため
(3) 事業名称	天草市廃棄物運搬中継施設（牛深中継施設）整備に係る基本設計事業
(4) 事業期間	令和 5 年度 （全体：令和 5 年度～令和 6 年度）
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、基本設計（発注仕様書の作成、技術審査等）を行う。
(6) 総事業計画額	11,187 千円（全体：21,187 千円） うち、交付対象事業費 11,187 千円（全体：21,187 千円）

(1) 事業主体名	天草市
(2) 事業目的	廃棄物運搬中継施設の整備のため
(3) 事業名称	天草市廃棄物運搬中継施設（御所浦中継施設）整備に係る基本設計事業
(4) 事業期間	令和 5 年度 （全体：令和 5 年度～令和 6 年度）
(5) 事業概要	当該施設の整備に伴い、基本設計（発注仕様書の作成、技術審査等）を行う。
(6) 総事業計画額	8,800 千円（全体：18,800 千円） うち、交付対象事業費 8,800 千円（全体：18,800 千円）